



DMSS

V 2.2.2



もくじ

1. インストールとログイン	01
1.1 インストール.....	01
1.2 アカウントの新規作成.....	05
2. デバイスを追加	08
2.1 QRコードをスキャン.....	09
2.2 IP/ドメイン.....	12
2.3 LANで検索.....	14
3. ホーム	18
4. 基本操作	19
4.1 ライブ映像.....	20
4.2 デバイスの詳細.....	26
4.3 デバイスを共有.....	28
4.4 デバイス名称を編集.....	35
4.5 アラームの設定.....	40
4.6ファームウェアバージョンを確認.....	41
4.7 ストレージを管理.....	42
4.8 リモート構成.....	45
4.9 録音計画.....	49
4.10 画像調整.....	50
5. 録画再生	54
5.1 録画を再生.....	54
5.2 録画を編集.....	57
6. お気に入りを作成	61
7. イベント	63
8. 私	66
9. デバイスをエクスポート・インポート	71
10. 解除のリクエスト	76
11.サインインしていない状態	79

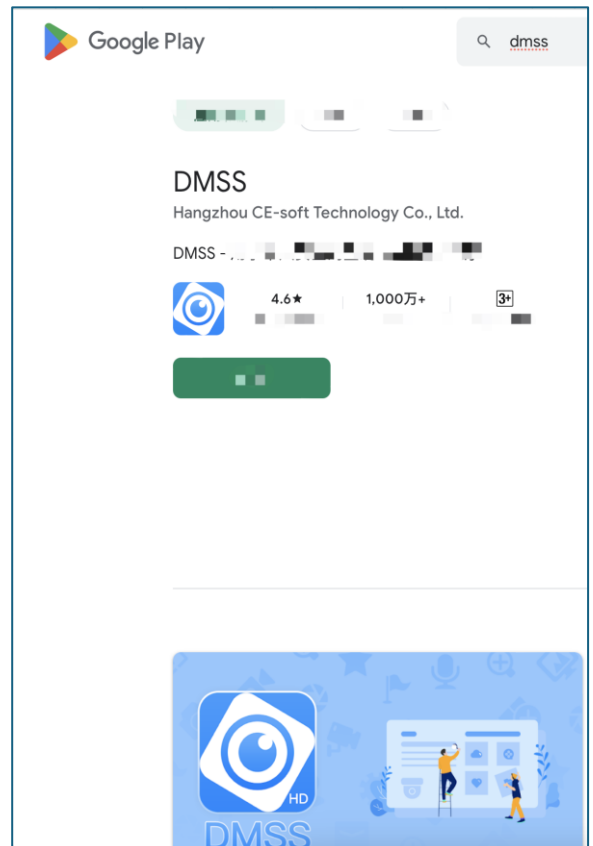
1

インストールとアカウントの新規作成

1.1 インストール



「App Store」



「Google Play」

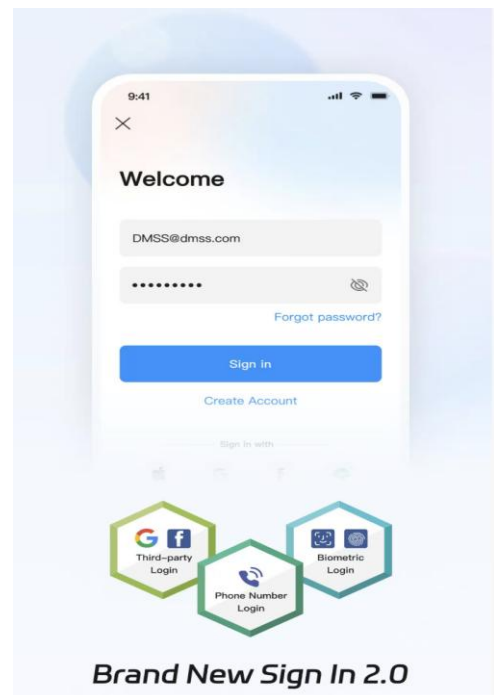
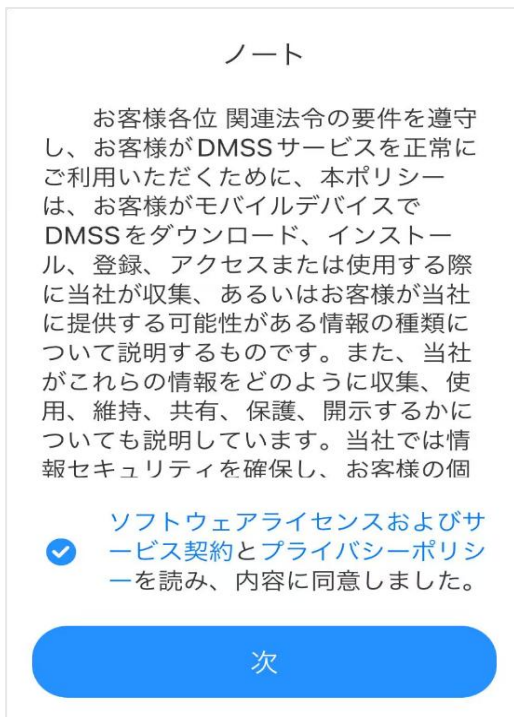
DMSSアプリをダウンロードするには、「App Store」または「Playストア（Google Play）」で「DMSS」を検索し、アプリをインストールします

注) 本資料では iOS 版を基にした説明となっています

注) 使用バージョン、機種などによりアプリ取得時の認証方法や画面イメージが異なる場合があります



アプリを立ち上げると、通知送信についての内容が表示されますので「許可」をタップしてください



プライバシーポリシーに同意し、「次へ」をタップします

画面を右にスライドして最後の画面にある『>』をタップします



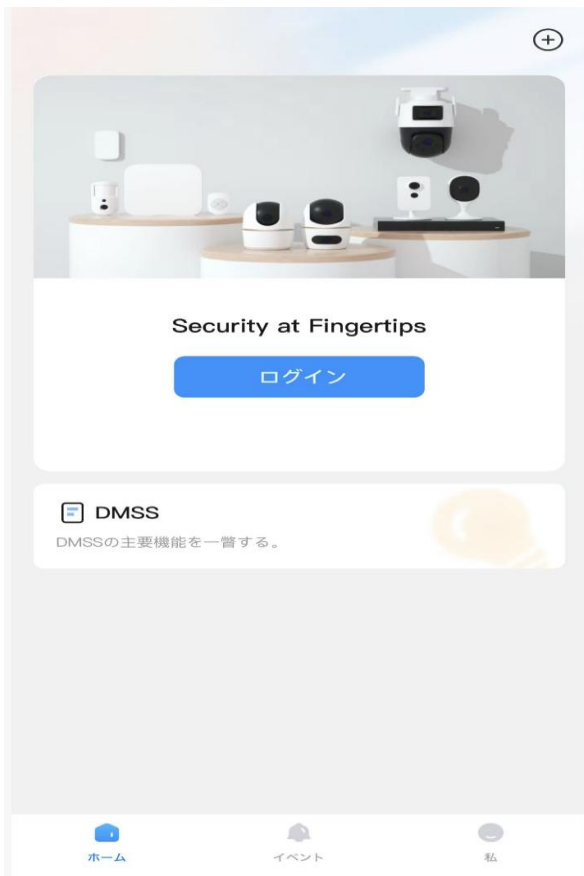
注意表示が出た場合は、『確認』をタップしてください



ネットワークへのアクセスを許可するには、『許可』をタップします

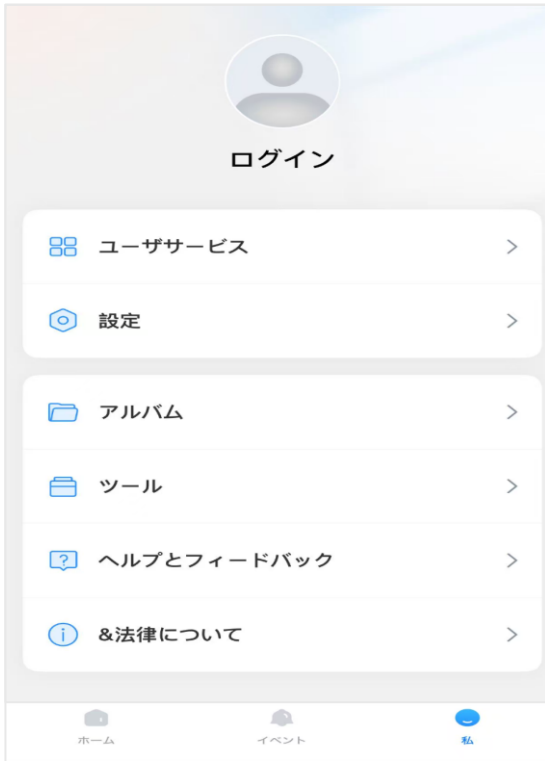


『今すぐ設定する』をタップすると、携帯の配置画面に移行します



「ホーム」または「私」の「ログイン」から、既存のアカウントでログインするか、新規アカウントを作成できます。

1.2 アカウントの新規作成



「私」 > 「ログイン」をタップ
するとログイン画面に移行します



「サインアップ」をタップすると
新規アカウントの登録が行えます

サインアップ

Japan (+81) **1** >

メール/電話番号 **2**

パスワード **3** 

パスワードは8～32文字で構成され、以下の文字が2種類以上含まれている必要があります: 数字、アルファベット、特殊文字。
パスワードの強度:-

5 検証コードを取得

4

☐ 私は以下を読み、同意します《DMSS登録契約》《プライバシー契約》《DoLynk Passプライバシーポリシー》

「サインアップ」画面で区域を確認し、「携帯番号/メールアドレス」と「パスワード」を入力します。「プライバシーポリシー」にチェック入れて、「検証コード..」をタップします

20:04

<

検証コードを入力してください

検証コードはすでに[redacted]t.co.jpに送信されており、15分間有効です。

3枚の画像を選択:



画像キャプチャ認証を行います
(3つの同一画像をクリックする必要がありますかどうか)

受信した認証コードを入力します

検証コードを入力してください

検証コードはすでに+81 06に送信されており、15分間有効です。

6 [] [] [] [] 0

15s 再送信

再度認証の画面が表示されますが、こちらは任意です。必要がなければ「キャンセル」を選択してください

私のデバイス

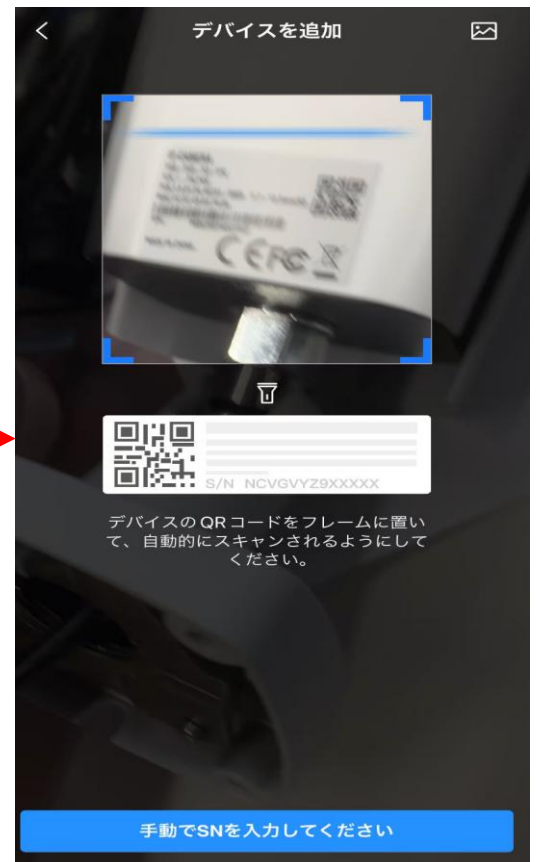
アカウントセキュリティの向上

アカウントのセキュリティを確保するため、端末の二次認証機能を有効にすることを推奨します。有効にしますか?

キャンセル 検証

2

デバイスを追加



ホーム画面で「+」または「デバイスを追加」を選択することで、デバイスを追加することができます

注意：初めてQRコードで追加する際には、カメラへのアクセス許可が必要です

2.1 「QRコードをスキャン」



デバイス画面右上の「+」をタップすると、デバイスを追加する方法がいくつか表示されます（追加方法が異なると、表示される項目内容や権限も異なります）

その中から「QRコードをスキャンしてください」を選択します



次に、「デバイスを追加」画面が表示されますので、事前に準備したQRコードをスキャンしてデバイスを追加できます

手動で入力する場合は、「SNを入力してください」を選択します



読み込まれたシリアル番号が表示されます

※シリアル番号が間違っている場合は、左上の「<」をタッチして戻ります

「次」をタップします



機種を選択します

<
デバイスを追加
3

追加モード P2P

SN 9C0F...79D5

名前 1

ユーザー名 admin

デバイスパスワード 2

DMSSはデバイスキーにリンクされます。デバイスのパスワードを忘れた場合は、DMSSアカウントにログインすることでパスワードをリセットできます。

[プライバシーポリシー>>](#)

「名前」：任意で記入してください
「デバイスパスワード」：接続するデバイスのパスワードを入力します

「保存」をタップします

＜ デバイスを追加



名前
adm

一般設定

タイムゾーン (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京＞

DST
自動的に夏時間を調整します。 ☐

次

「次」をタップします

＜ デバイスを追加



UPnP  ☒

ライブビデオを迅速に再生するために、伝送速度を向上させることを可能にします。

サードパーティ DDNS 

チャンネルを追加

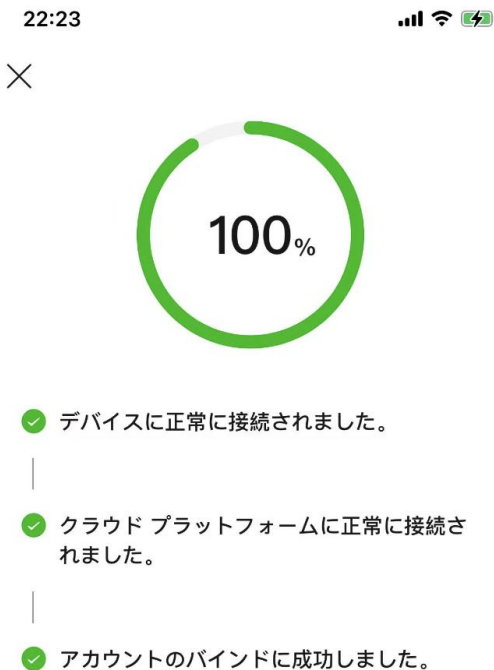
ホームページに移動

「ホームページ」をタップすると追加完了です



レコーダーを追加する時
セキュリティ検証でパスワード
を入力します

「次」をタップします



追加の進行状況を表示

追加が完了すると、「チャンネルを追加」や「始める」画面への移動します。



Successfully added.

デバイス名

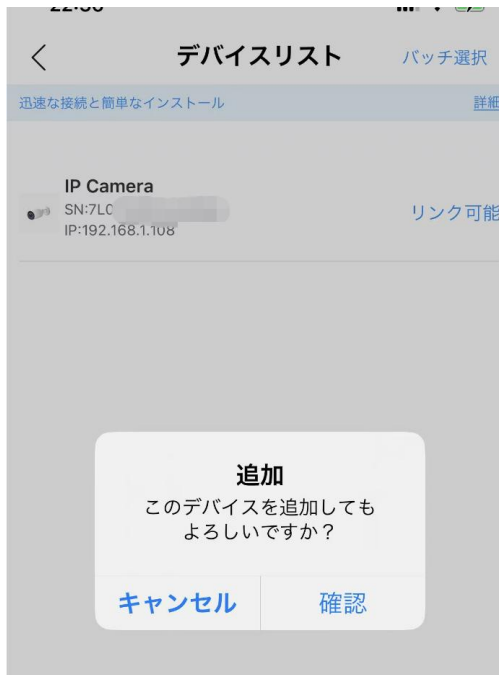
NVR-B9A4

タイムゾーン設定 (UTC+09:00)大阪、札幌

DST
自動的に夏時間を調整します。

チャンネルを追加

始める



デバイスリスト

バッチ選択

迅速な接続と簡単なインストール

詳細

IP Camera

SN:7LC

IP:192.168.1.108

リンク可能

追加

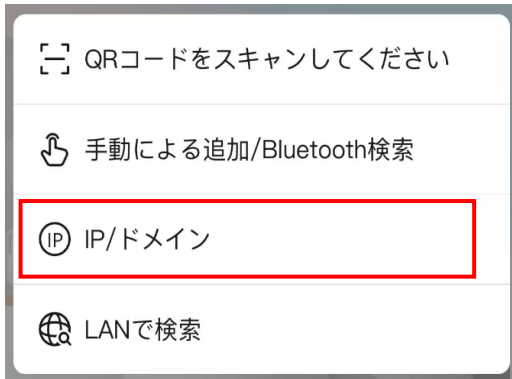
このデバイスを追加してもよろしいですか?

キャンセル

確認

「チャンネルを追加」から同一LAN内のデバイスを素早く検出し、追加できます。

2.2 「IP/ドメイン」



IPアドレス、またはドメイン名を入力し登録します

※デバイスの登録を行う時には、スマートフォンとデバイスは同じネットワークに接続されている必要があります

「IP/ドメイン」をタップします



機種を選択します

デバイスを追加 4 保存

追加モード IP/ドメイン

住所 1 192.168

ポート 37777

名前 2

ユーザー名 admin

デバイスパスワード 3

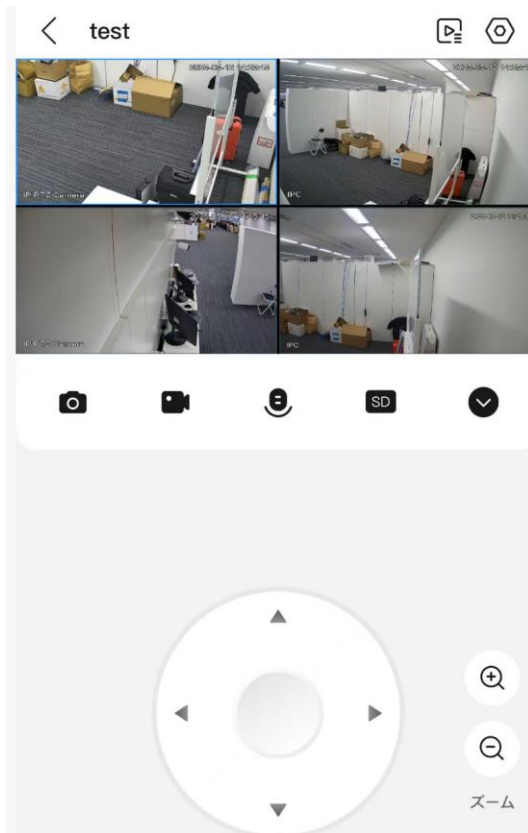
アラームはローカルバインディングを通じてバインドされたデバイスには保存できません。DMSS アプリを閉じるたびに、これらのデバイスからのメッセージは失われます。

「住所」：デバイスの IPアドレスを入力します

「名前」：任意です

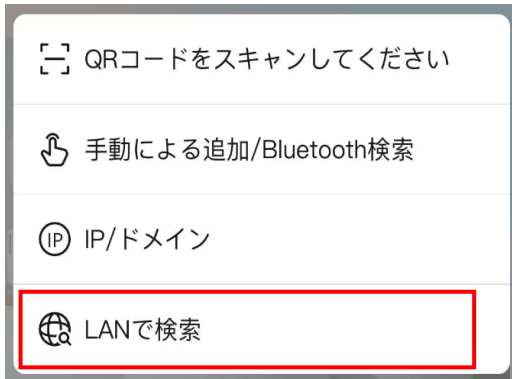
「デバイスパスワード」：接続するデバイスのパスワードを入力します

「保存」をタップします



追加が成功すると、デバイスの
LIVE画面が表示されます

2.3 「LANで検索」



ネットワーク内にあるデバイスを検索し、検索結果一覧から登録します

「LANで検索」をタップします



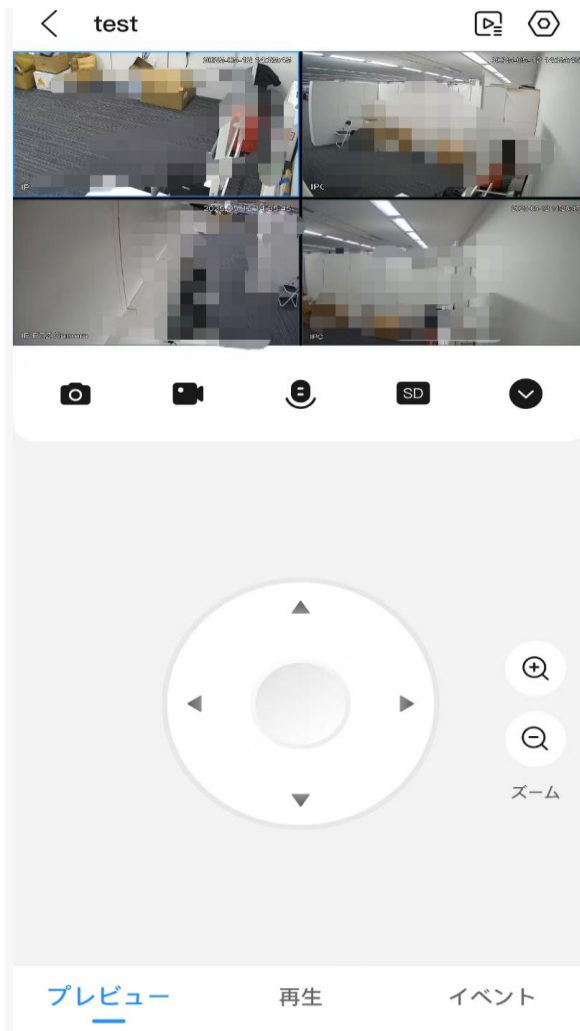
追加したいデバイスを選択します



「名前」：任意です

「デバイスパスワード」：接続するデバイスのパスワードを入力します

「保存」をタップします



追加が成功すると、デバイスのLIVE画面が表示されます

※ P2Pモード以外でデバイスを追加した場合、『デバイスは非アカウントの下で使用されます』と表示されます

操作する際に、一部の内容や権限が異なる場合があります

3

ホーム



ホーム画面簡易説明

番号	説明
1	検索：デバイス名で検索できます
2	すべて：追加されたデバイスの情報を表示します
3	お気に入り：お気に入りのデバイスをマークに登録しておくと、次回から簡単にアクセスできるようになります
4	メッセージ：各メッセージの情報を表示します
5	追加：デバイスを追加できます
6	マルチウィンドウ：各チャンネル画面を表示します
7	「ライブビデオ」/「ビデオ再生」/「リストビュー」のページに移動します
8	ナビゲーションバー「ホーム」/「イベント」または「私」をタップして対応するモジュールに移動します

4

基本操作

デバイスQR



デバイスを共有する >

通知 ☒

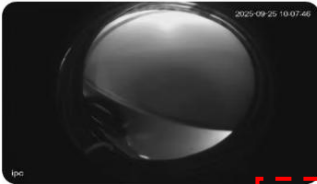
委託 >

セキュリティサービス >

デバイスの詳細 >

トップに移動 >

fish



ipc



チャンネル2



「ライブビデオ」アイコンをタップして、ライブビューページに移動します



「デバイス共有する」：追加したのデバイスとさまざまな権限を共有できます。たとえば、以下のようなものが挙げられます：
ビデオ再生、アラームプッシュ通知、デバイス制御

「通知」：アラームプッシュ通知

「委託」委託を設定すると、追加されたデバイスは「DoLynk Care」で簡単にデバイスのパラメータを設定できるようになります ※この機能は慎重に使用してください

「セキュリティサービス」：アフターサービス会社を指定して、機器の管理を行います。 ※この機能は慎重に使用してください

「デバイスの詳細」：通知、アラーム設定やストリームを設定することができます

「トップ移動」：画面上にトップを移動します

< test









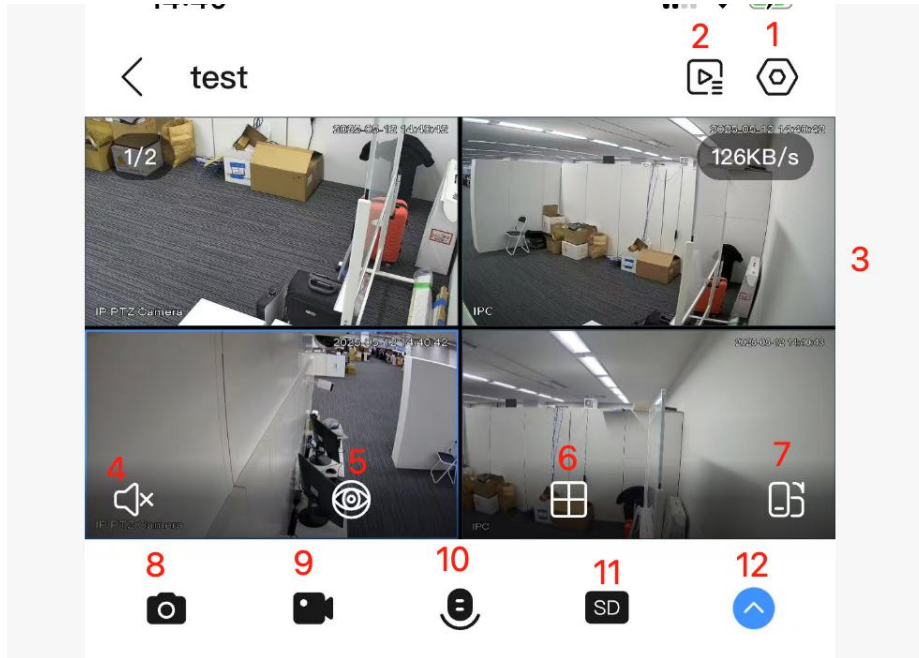






ズーム

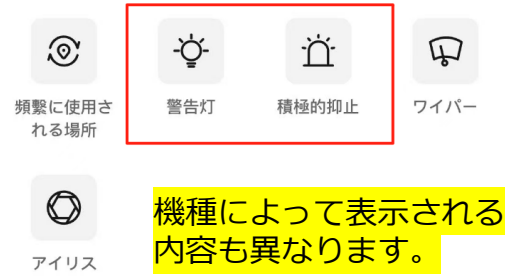
4.1 ライブ映像



ライブ画面簡易説明

番号	説明
1	デバイスの詳細画面に移行します
2	リスト一覧からライブ映像を表するレコーダー又はカメラ選択できます
3	リアルライブ画面
4	音声を開く/閉じる行うことができます ※デフォルトではサブストリームが表示されるため、録画機の設定でサブストリームの音声をオンにしておかないと、音声は聞こえません
5	魚眼の操作を行うことができます
6	1画面に表示するカメラ台数を変更できます (1/4/9/16)
7	全画面表示、画像の向きを横に変更できます
8	スナップショットを行うことができます
9	ライブ録画を行うことができます
10	双方向通話を行うことができます チャンネルトーク：再生中のチャンネルを選択して、相手に話しかけることこと（カメラ） デバイストーク：デバイスを選択して、相手に話しかけることこと（レコーダー）

*機種によっては対応していないアイコンがあります

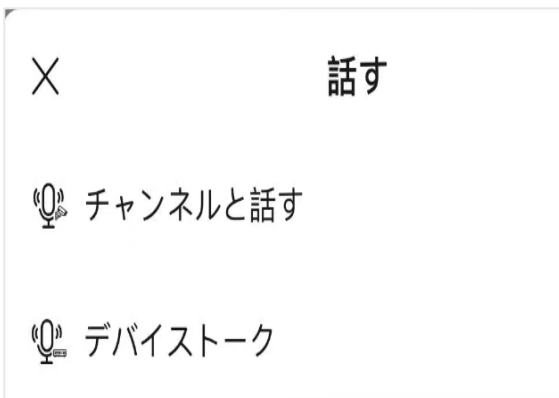


ライブ画面簡易説明

番号	説明
11	動画画質をSDからHDに変換します
12	展開ボタン
13	プリセットの場所に移動（PTZを監視対象の位置に移動します）
14	ワイパーの設定を行うことができます（通常時は使用しません）
15	アイリスでオートフォーカス非対応のカメラは、こちらからピント調整をします
16	PTZの操作を行うことができます
17	拡大
18	縮小
19	プレビュー画面
20	再生画面に移行します
21	イベント画面に移行します



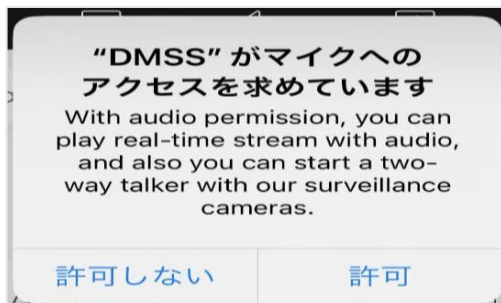
マイクアイコンをタップします
チャンネルトークやデバイストークにより相手に話しかけること
ことができます



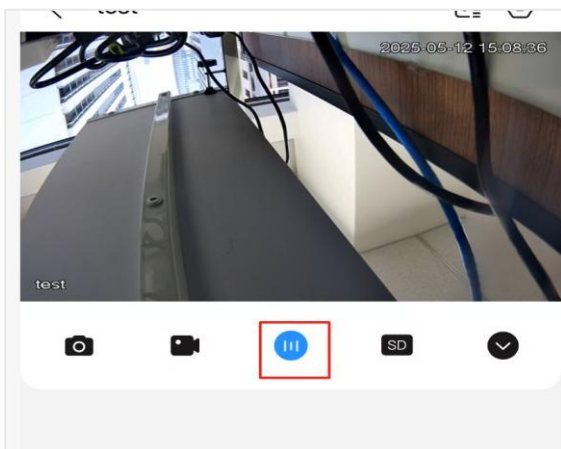
通話タイプ

チャンネルと話す：カメラと通話
デバイストーク：レコーダーと通話

※スピーカー機能があるカメラはスマホ越しに発声できます。

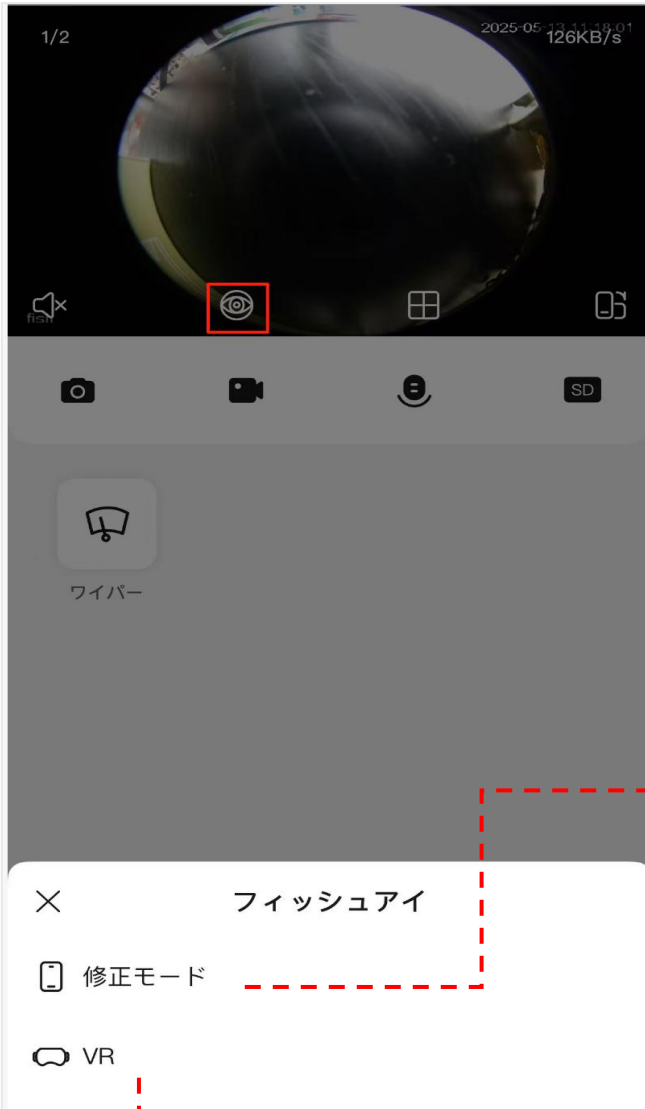


マイクへのアクセスを許可
します



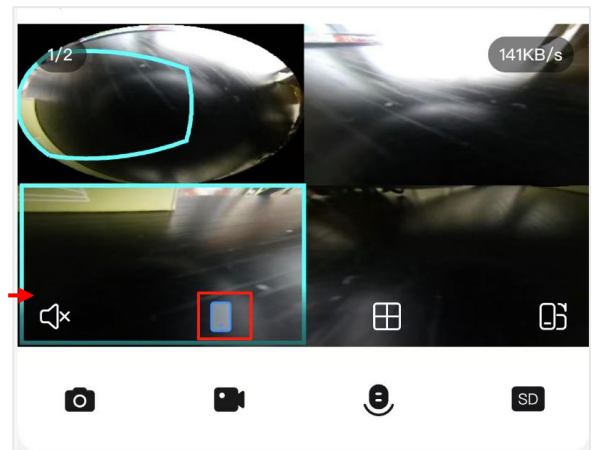
通話したいタイプを選択して、
通話を開始します

「マイク」アイコンをタップし、
通話 が終了します



魚眼アイコンをタップすると、
関連の操作を行うことができます

分割画面上で、指を使ったズームやワイドの操作、表示位置の変更が可能です

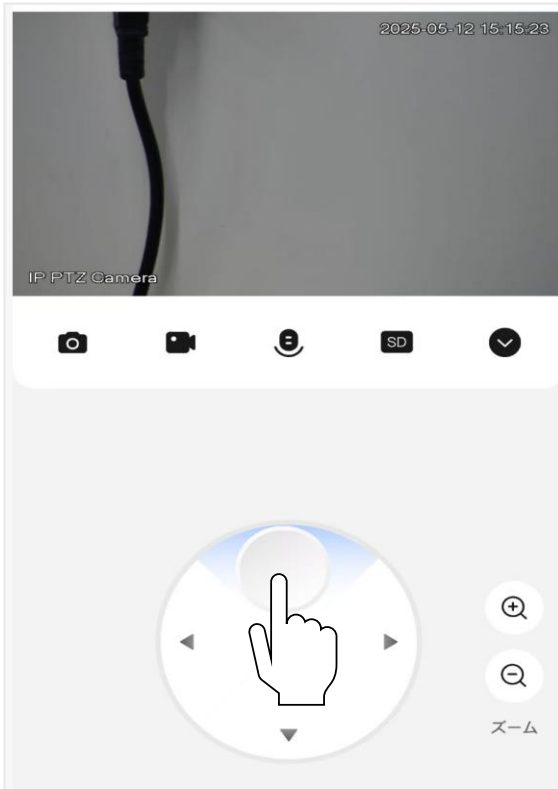


修正モード：水平表示の3台を
自由に動かすことが可能です



VRモード：1画面全体が水平表示
となり、自由に動かすことができます

*機種によっては対応していないアイコンがあります



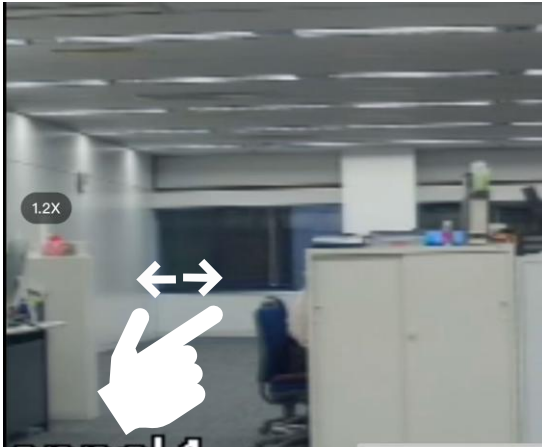
PTZアイコンをタップすると、PTZカメラの制御を行うことができます

* PTZ機能は一部のモデルでのみ使用可能です

PTZの制御画面にコントロールパネルで、左、右、上、下、左上、右上、左下、右下に移動させることができます

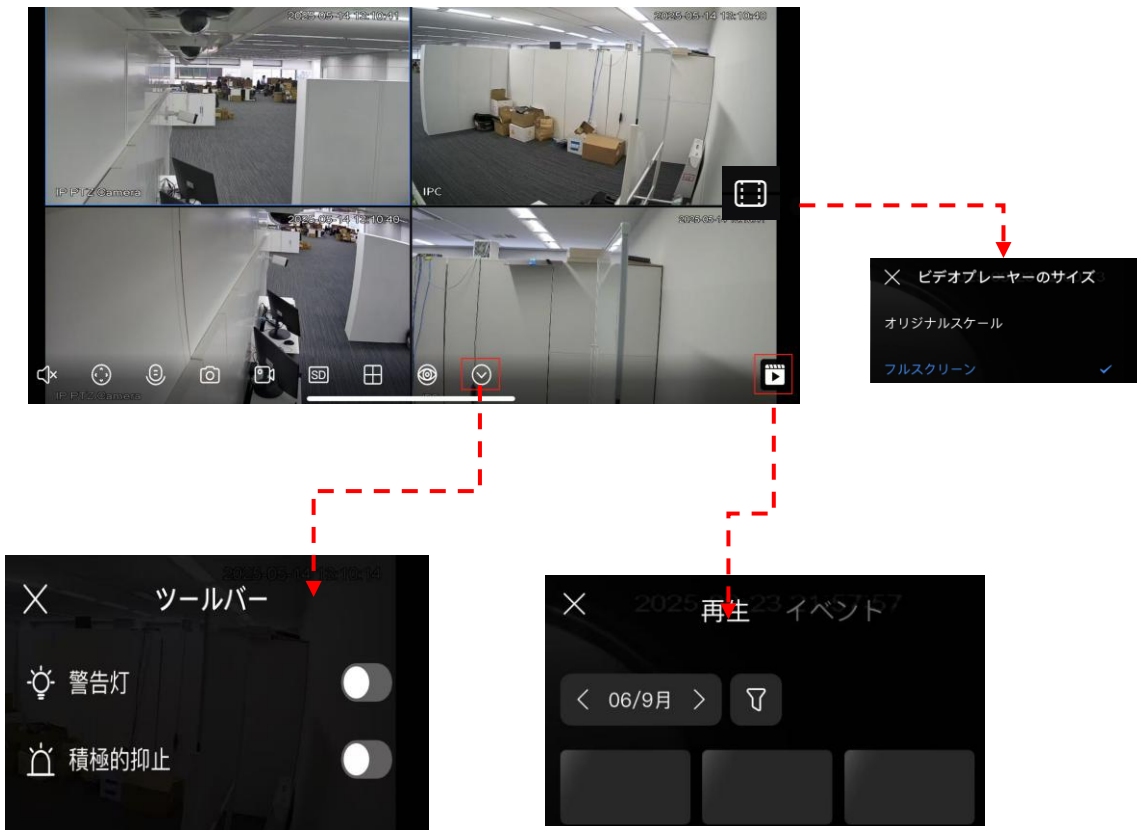


「頻繁に使用される場所」をタップすると、登録済みのプリセット番号を指定できます
番号を選択した後、『確認』をタップしてください



デジタルズームは、2本の指でビデオフィードをピンチ操作することで拡大／縮小できます

画像の向きを横に変更



アラームの配置

録画再生とイベントを検索可能

4.2 デバイスの詳細



NVRの詳細画面
(参考例)

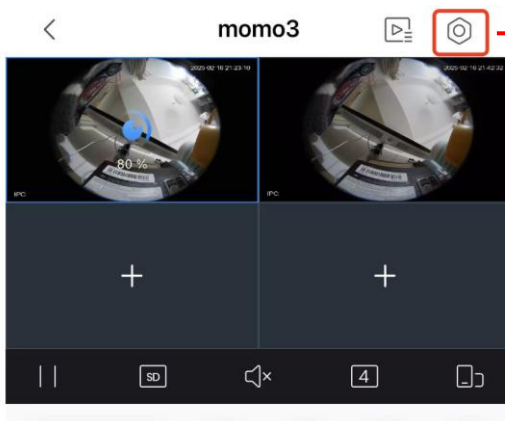
デバイス詳細画面で、
デバイスの起動や削除、
デバイスの共有、スト
レージの設定など、基本
的な操作を行うことがで
きます



レコーダーの詳細画面
(参考例)



IPカメラの詳細画面
(参考例)



デバイスのライブ画面で右上の配置アイコンをタップすると、チャンネルの画面に移行することが可能です



4.3 デバイスの共有

以下のいくつかの方法を通じて、接続されたデバイスを他の人と共有し、関連する使用権限を付与することができます



方法1：デバイス画面の「デバイスを共有する」を選択します



方法2：デバイス詳細画面で「共有」を選択します



方法3：「私」>「ユーザーサービス」画面で「デバイスを共有する」をタップします



NVRを共有するか、NVR内のIPCを共有するかを選択できます。



NVR画面
(参考例)



デバイスの権限を設定した後、共有先のアカウント情報を入力して共有します



IPC画面
(参考例)



共有成功後、「大丈夫」をタップします



共有画面で、デバイスの後ろにある「>」アイコンから共有先ユーザーの設定を行います。



共有先ユーザーの「>」アイコンをタップします。

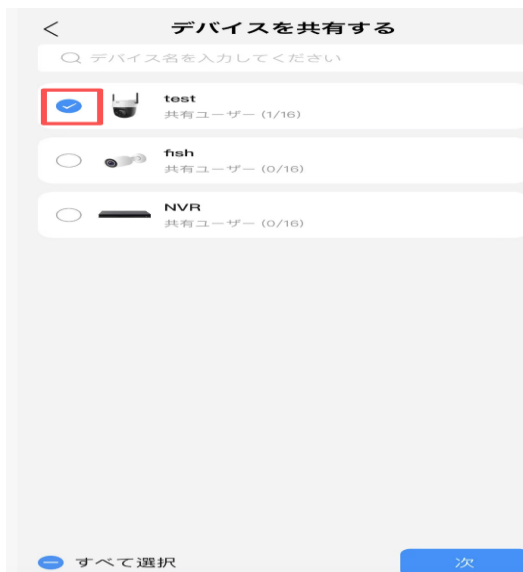


権限編集又は共有先のアカウントを削除できます



方法3：「私」画面で「ユーザーサービス」をタップします

「デバイスを共有する」を選択します

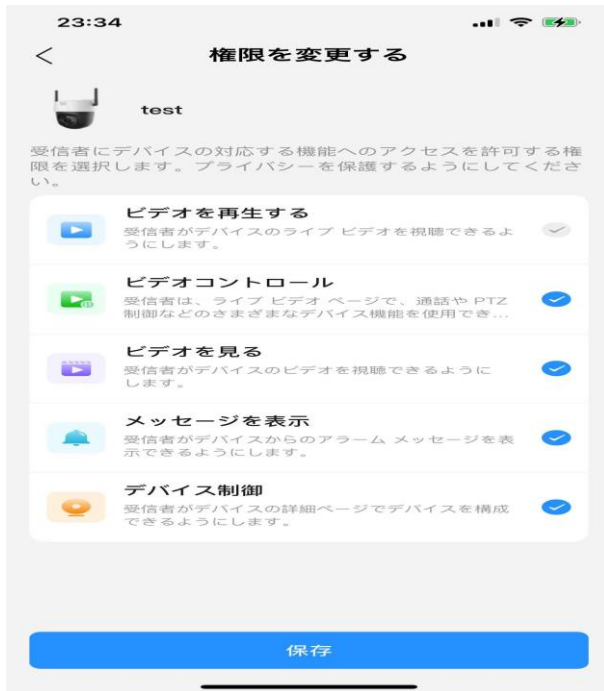


共有したいデバイスを選択します
「次」をタップします



アカウントを入力するか、アカウントのQRコードをスキャンすることで、デバイスを他のユーザーと共有できます

「>」をタップすると、必要に応じて権限を設定できます

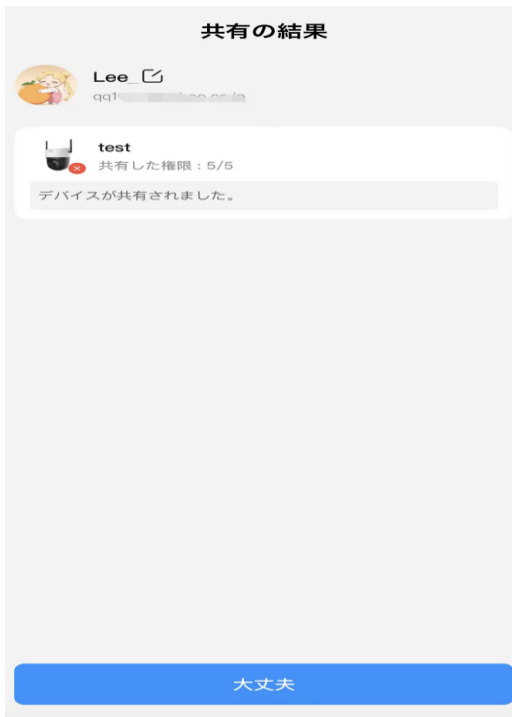


権限を選択します
「保存」を押します



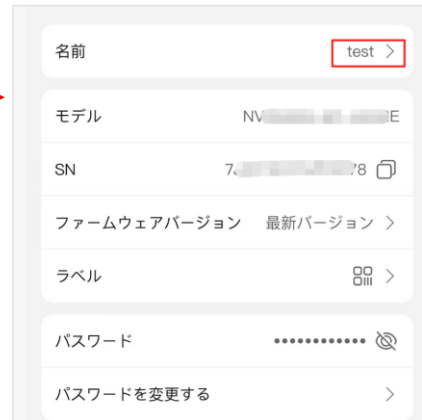
「共有」で実行します

「確認」をタップすると、共有が確定されます



共有が成功すると、共有の結果が表示されます 「大丈夫」をクリックすると、共有完了します

4.4 デバイス名称を編集



「>」アイコンをタッチし、デバイス詳細画面に移行し、「名前」をタップして、「名前」画面で名前、デバイスパスワード、再起動などの設定ができます



名前を入力し、「保存」をタップすると、デバイスの名称を変更します



「デバイスパスワード」の目のアイコンをタップして、デバイスパスワードを表示することが可能です



「検証」をタップします



画像キャプチャ認証を行います
検証用のコードをアカウントの
メールに送信します



検証コードを入力します

デバイスラベル  >

デバイスパスワード a●●●●●● 1 

デバイスのパスワードを変更する >

リンクされたチャンネル (2/16) 追加

デバイスパスワードを表示されます

デバイスラベル  >

デバイスパスワード ●●●●●● 

デバイスのパスワードを変更する >

「デバイスのパスワードを変更」でパスワードを変更できます

< デバイスのパスワードを変更する 保存 4

古いパスワード a●●●●●● 1 

新しいパスワード a●●●●●● 2 

新しいパスワードを確認してください a●●●●●● 1 3 

少なくとも2種類の文字を含む必要があります：数字、文字、特殊文字（大文字と小文字を区別）。 パスワードをリセット？

「古いパスワード」と「新しいパスワード」を入力します

「保存」をタッチします

ファームウェアバージョン 最新バージョン >

ラベル  >

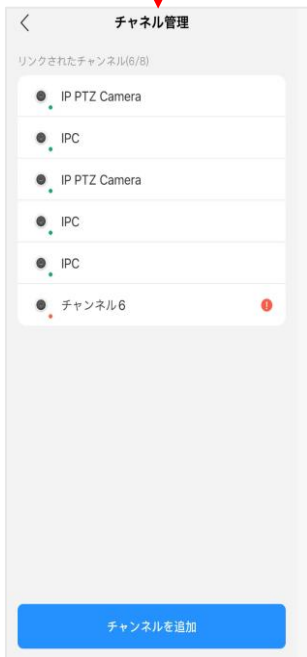
パスワード ●●●●●●●● 

パスワードが正常に変更されました。 >

「パスワードが正常に変更されました」を表示されると、パスワードを変更することになります



「チャンネル管理」でオンライン
ンデバイスを検索して追加でき
ます



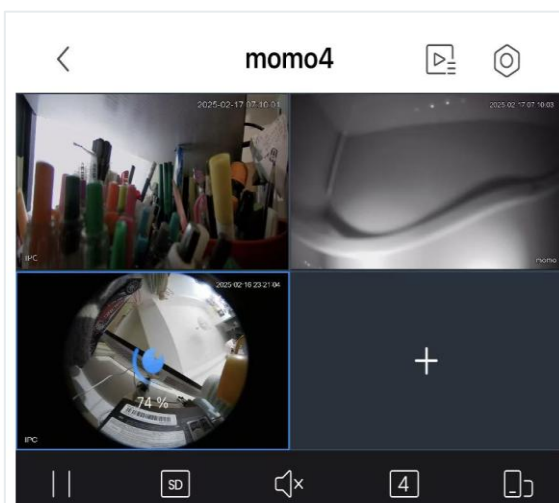
「チャンネルを追加」をタッ
プして、検索したチャンネル
を表示されます。



「リンク可能」をタップし
て、追加事項を確認し、
「確認」をタッチします



「正常に追加されました」
を表示されると、追加が完
了します



LIVE画面に追加したカメラが正常
に表示されない場合、以下の内容
を確認してください

1. 追加したデバイスが同じネット
ワーク環境で操作されているかど
うか
2. NVRを一度削除してから、再度
追加を行ってください



「チャンネル管理」リストから
チャンネルを編集できます



チャンネルを選択し、左にスワイプして、編集アイコンをタップします



IPなど内容を編集できます
編集した後、「保存」を押します

4.5 アラームの設定

アラームが作動した際にDMSSへ通知を送信することが可能です

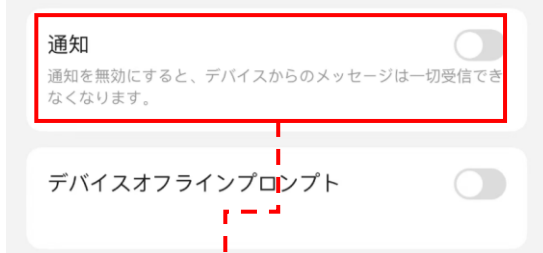


デバイスをP2Pモードで追加する場合



デバイスを非P2Pモードで追加する場合

「マルチチャネルアラームサブスクリプション」あるいは「通知」をタップします



必要に応じて有効バーをオンにしてください

* 機種によって項目が異なる場合があります



「アラームメッセージタイプ」リストから通知タイプを選択します

「>」をタップし、パラメータを設定します

「<」をタップして、前画面に戻ります



「その他アラーム」をタップすると、快速移動、ビデオロス、オブジェクト紛失などの通知を設定できます

設定後、「保存」をタップし、通知の設定が完了です

*機種によっては対応していない通知タイプがあります

4.6 ファームウェアバージョンを確認



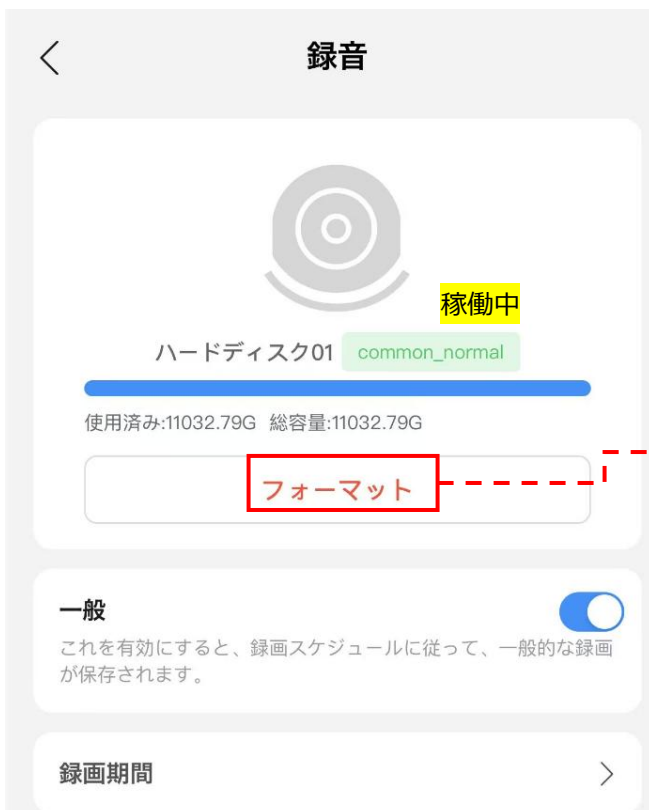
ファームウェアの更新でファームウェアバージョンを確認できます



4.7 ストレージを管理

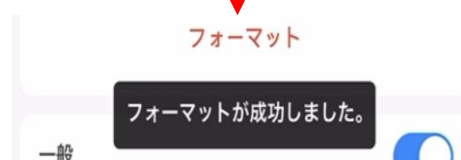
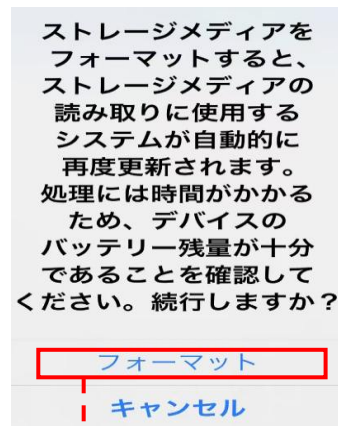


「録音」でストレージを管理することが可能です



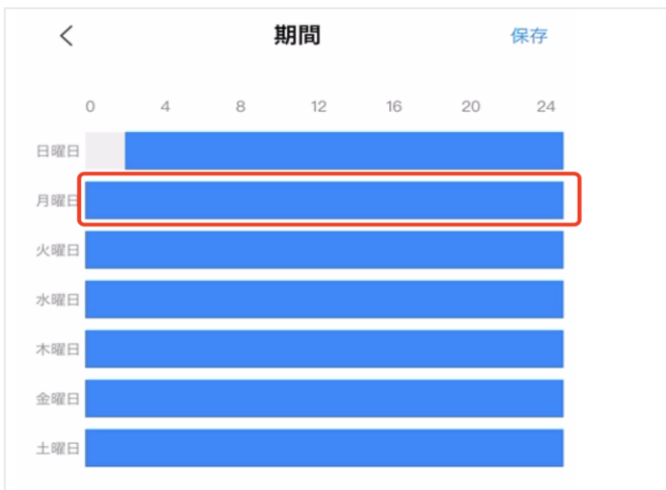
「フォーマット」をタップすると、録画データをクリアします

「確認」をタッチし、フォーマットを実行します





「録画期間」で録画の時間帯を編集できます



変更したい曜日を選択します



時間帯をタップします

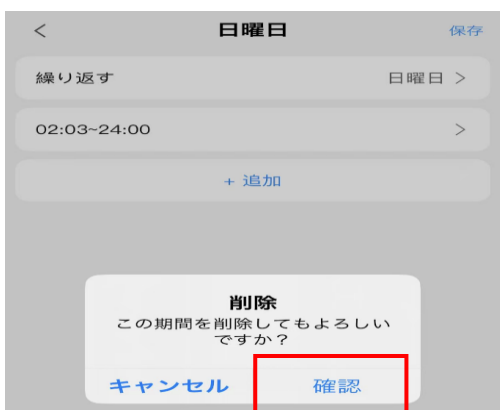
開始と終了の時間帯を設定します
「大丈夫」をタップします



「保存」をタップします
「追加」をタップすると、
他の時間帯を追加することが
可能です



「追加した時間帯を左にスラ
イドし、「削除」をタップす
ると、設定内容を削除するこ
とができます



「確認」をタッチすると、
削除されます

4.8 リモート構成

レコーダーの詳細画面で「もっと」をタップし、「リモート構成」からビデオ検出、カメラ設定など項目があります



IPCの詳細画面で「もっと」のリストから「リモート構成」を選択します



動体検知－ 1

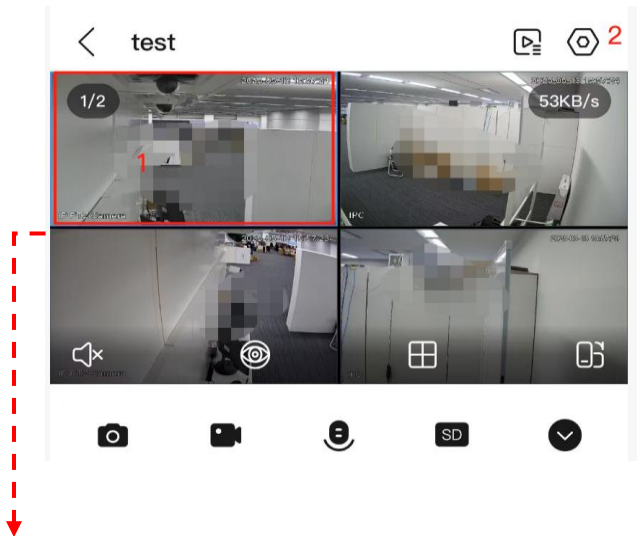
リモート構成で動体検知を配置することが可能です
「動体検知」をタップし、チャンネルを選択します。



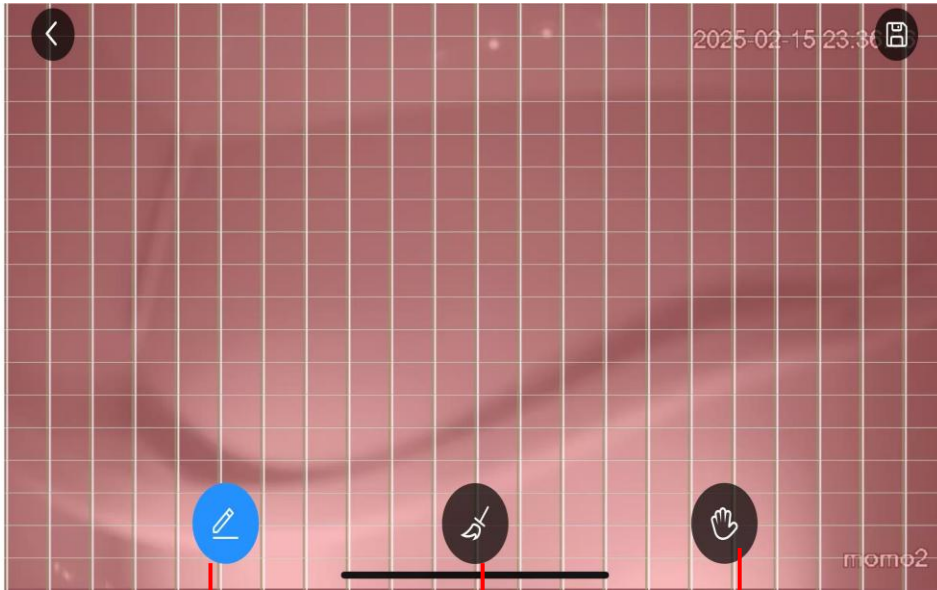
必要に応じて有効バーをオン
にしてください

動体検知－ 2

ライブ画面でチャンネルを選択し、配置アイコンををタップします
AIを選択し、AI検知画面で「動体検知」を有効します



「エリア設定」をタッチします、検知エリアを変更した後、右上の保存アイコンをタップて、設定完了



検知エリアを設定
します

検知しないエリア
を設定します

画面の移動または
拡大縮小

動体検知－ 3

メッセージで「動体検知」を有効することが可能です、詳細配置ができません



必要に応じて有効バーをオン
にしてください



4.9 録音計画



「録音計画」で録画タイプと時間帯を設定することができます

「日付」：七曜から選択します

時間帯をタップし、詳細な時間を設定します

録画タイプにチェックをいれて、「保存」をタップすると、設定が完了します

「コピー」でその設定内容を曜日にコピーすることができます



4.10 画像調整

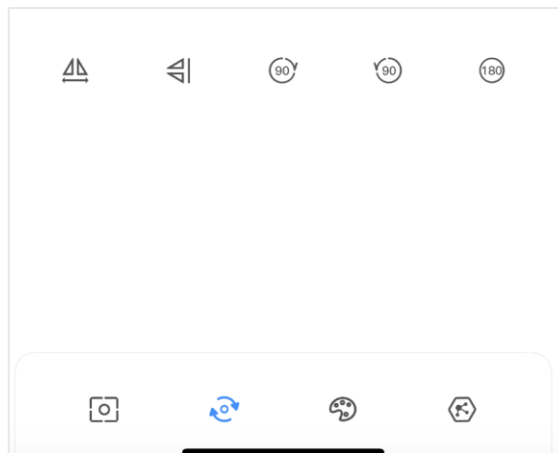


画像調整

ライブビュー画像の
フォーカス、ズーム、
明るさ、コントラスト、
画質などの設定
を調整できます

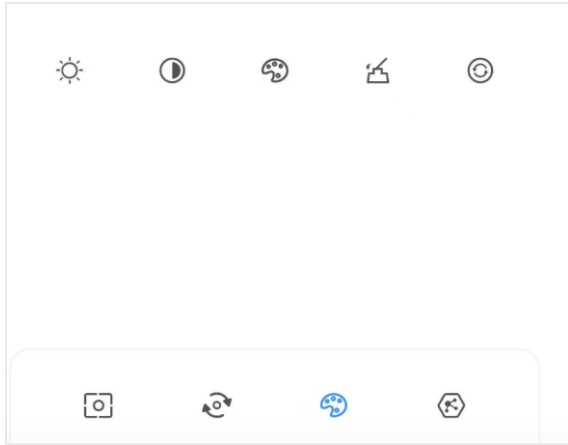


アイコン	説明
	フォーカス/ズーム 画像をズームインまたはズームアウトするには、アイコンをタップします
	画像をより鮮明にするためにフォーカスを調整するには、「+」または「-」アイコンをタップします
	画像の上で「+」または「-」をタップして、フォーカスまたはズーム効果を調整します

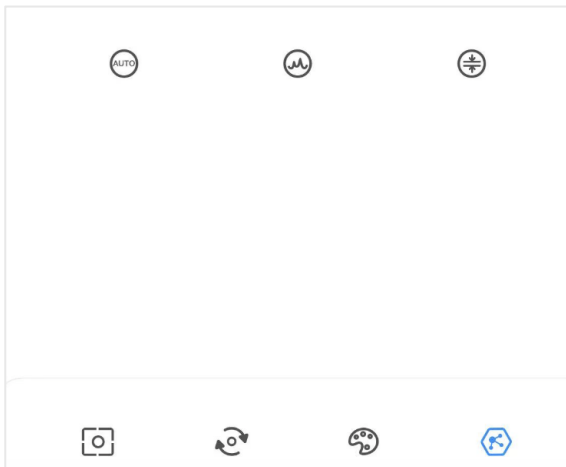


*機種によっては対応していないアイコンがあります

アイコン	説明
	画像を回転または反転するには、アイコンをタップします
	水平に反転します
	垂直に反転します
	90° 時計回りに回転します
	90° 反時計回りに回転します
	180° 回転します



アイコン	説明
	画質調整コントロール表示
	明るさ調整
	コントラスト調整
	カラー調整
	サチュレーション調整
	リセット



アイコン	説明
	タップしてライブ動画の品質を調整します
	自動モード
	リアルタイムモード
	スムーズモード

カメラ設定

ビデオストリーム

録音計画

画像調整

ストレージマネージャー

期間による警戒/非警戒

IP PTZ Camera

IPC

IP PTZ Camera

IPC

ビデオストリーム
でのメインストリ
ーム/サブストリー
ムのビデオスト
リームパラメー
ターを設定できま
す

チャンネル名:

IP PTZ Camera

メインストリーム

サブストリーム

エンコーディ...

H.264H >

ビデオ:



オーディオ:



解決策:

D1 (704*480) >

フレームレート:

30 >

ビットレート...

CBR >

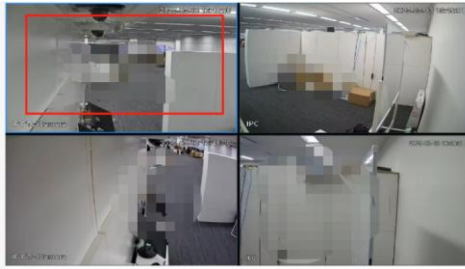
ビットレート:

1024

5

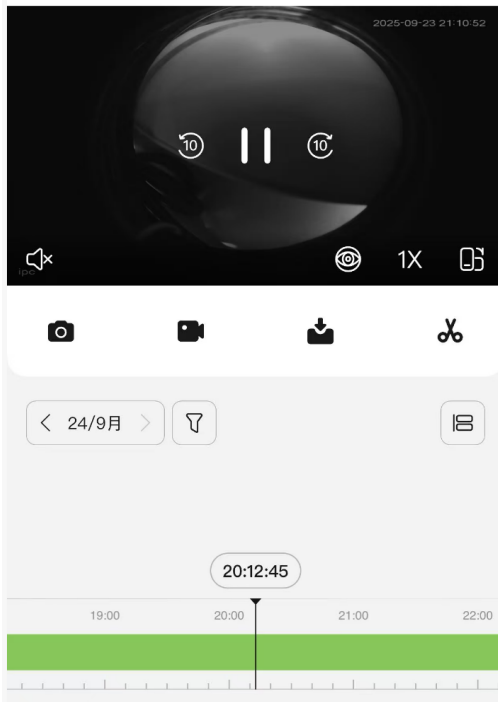
録画再生

5.1 録画を再生



ライブ画面でチャンネルを選択し、「再生」をタップして、再生画面に移行します

プレビュー **再生** イベント



* 機種によっては対応していないアイコンがあります

アイコン	説明
	集音機能が付いているカメラでは、音声のオン/オフが可能です
	魚眼の操作を行う
	タップすると、再生速度を調整することが可能です
	縦向きから横向きにして、全画面表示に切り替えます
	撮影された画像は私のファイルに保存されます
	録画された動画は私のファイルに保存されます
	ダウンロード
	ビデオを編集
	録画タイプを選択します
	毎時間の録画



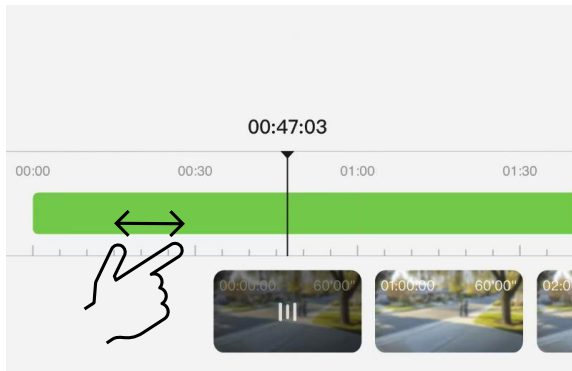
カレンダーから閲覧したい
日付と録画タイプ 選択し
ます

「確認」をタップします

* カレンダーの右上に青色の録
画アイコンが表示されている日
付は、録画が保存されています

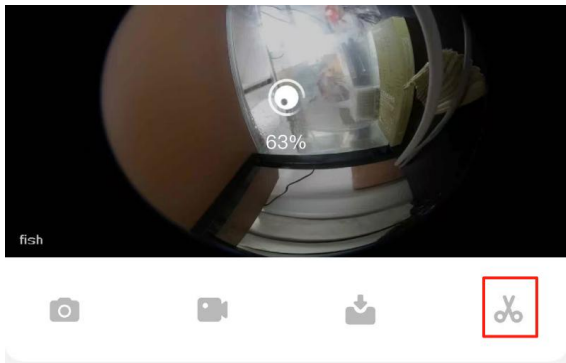
録画タイプリスト
から指定内容を選
択できます

毎時間の再生
データを確認す
ることができます

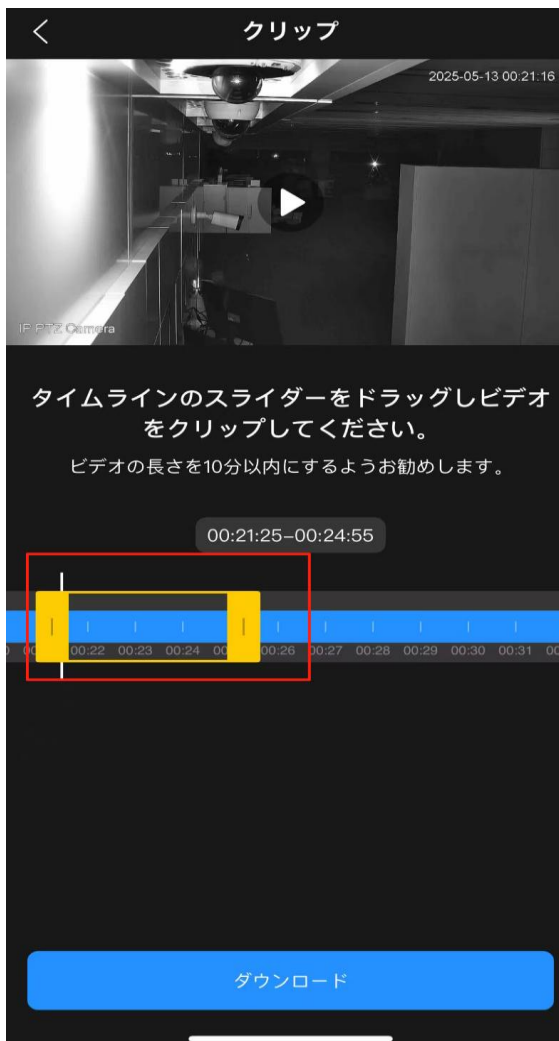


ピンチアウト（2本指で拡大）
すると時間の間隔が広がり、
ピンチイン（2本指で縮小）
すると時間の間隔が狭く表示
されます

5.2 録画を編集



ビデオ編集のアイコン
をタップします



時間の間隔を調整して、録画
データを携帯電話にダウンロ
ードすることができます

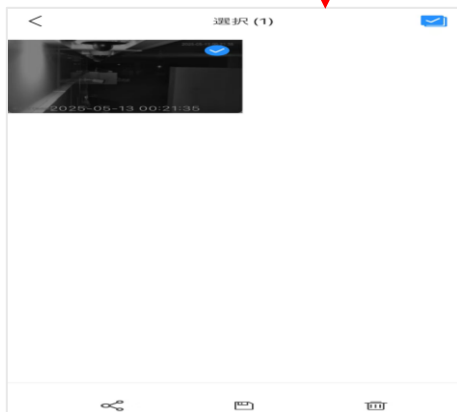


「>」をタップします



録画・画像データを表示します

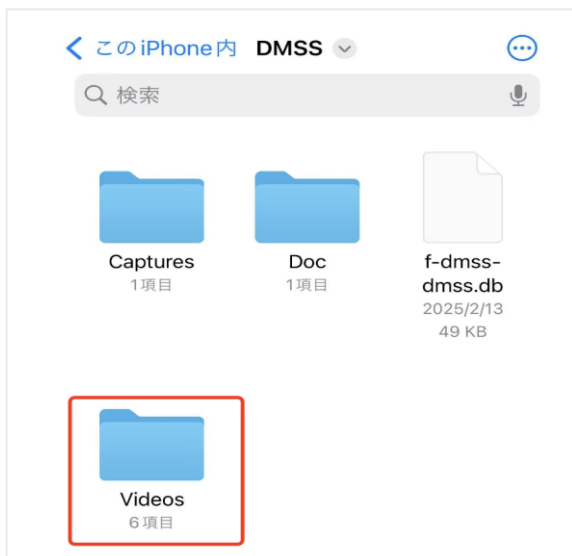
編集アイコンをタップすると
データを共有、エクスポート、
削除できます



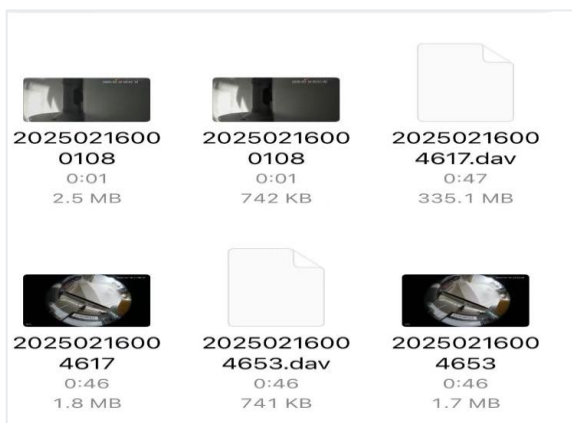
エクスポートしたデータはスマートフ
ォンの「ファイル」から確認します



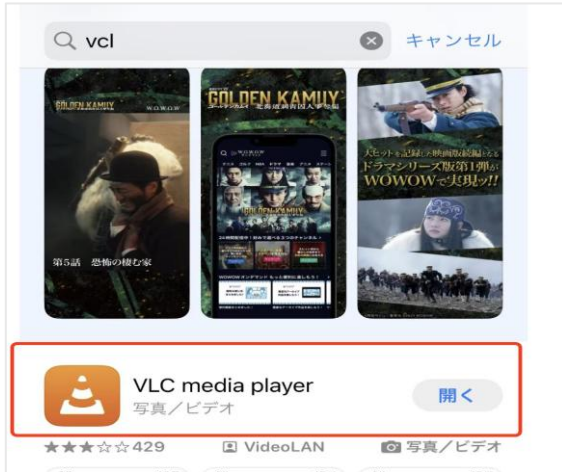
「DMSS」のファイルを選択
します



「Videos」を開きます



DAV形式のファイルは、先ほ
どダウンロードしたものです



「App Store」または「Playストア（Google Play）」で「VLC」を検索し、アプリをインストールします



VLCアプリを開きます

「ネットワーク」画面に「ローカルファイル」を選択します



最近使った項目のリストからダウンロードした動画を選択して、録画データを再生できます

6

お気に入りを作成



「デバイス」の画面で「お気に入り」をタッチし、「お気に入りを作成」をタップします

「お気に入りの名前」と「チャンネルタイプ」を設定します

「大丈夫」をタップすると「お気に入り」のフォルダを作成します



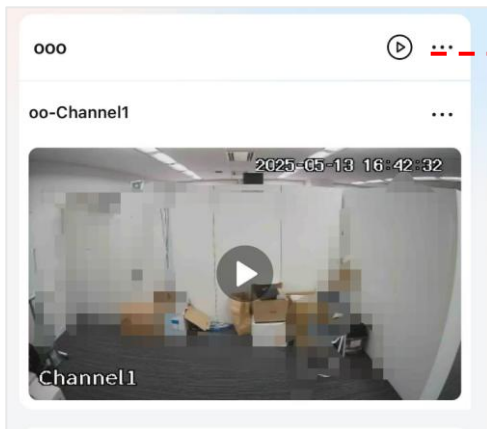
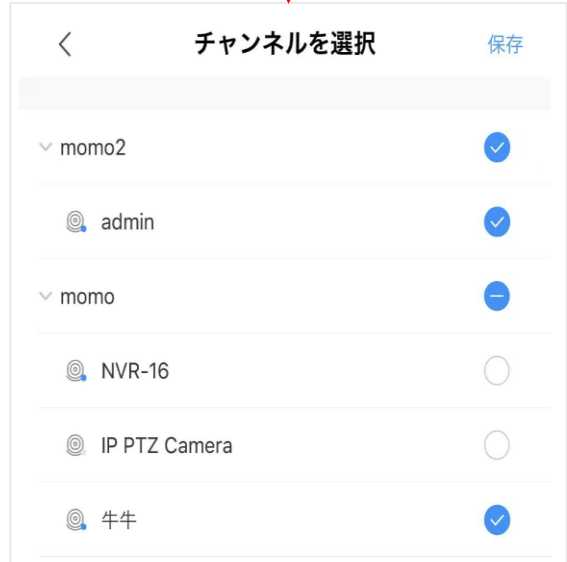
「チャンネルを追加」でフォルダにチャンネルを追加します

「デバイス」をタッチし、詳細、編集、削除などの設定ができます



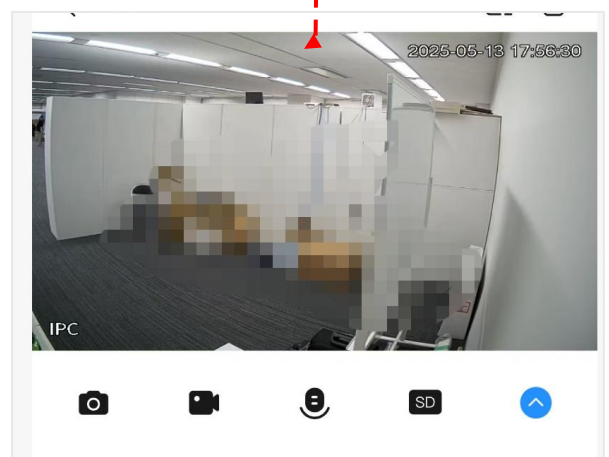
「チャンネルを追加」をタップします

「チャンネルを選択」画面でチャンネルをチェック入れて、「保存」をタップすると、追加が完了します



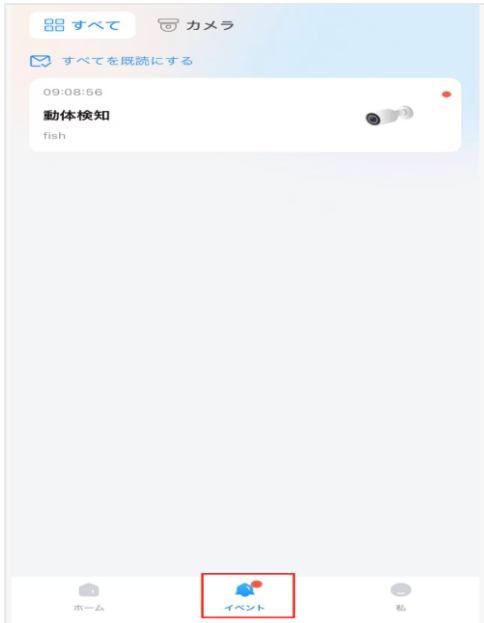
プレイのアイコンをタップします

お気に入りのチャンネル画面に移動します



7

イベント



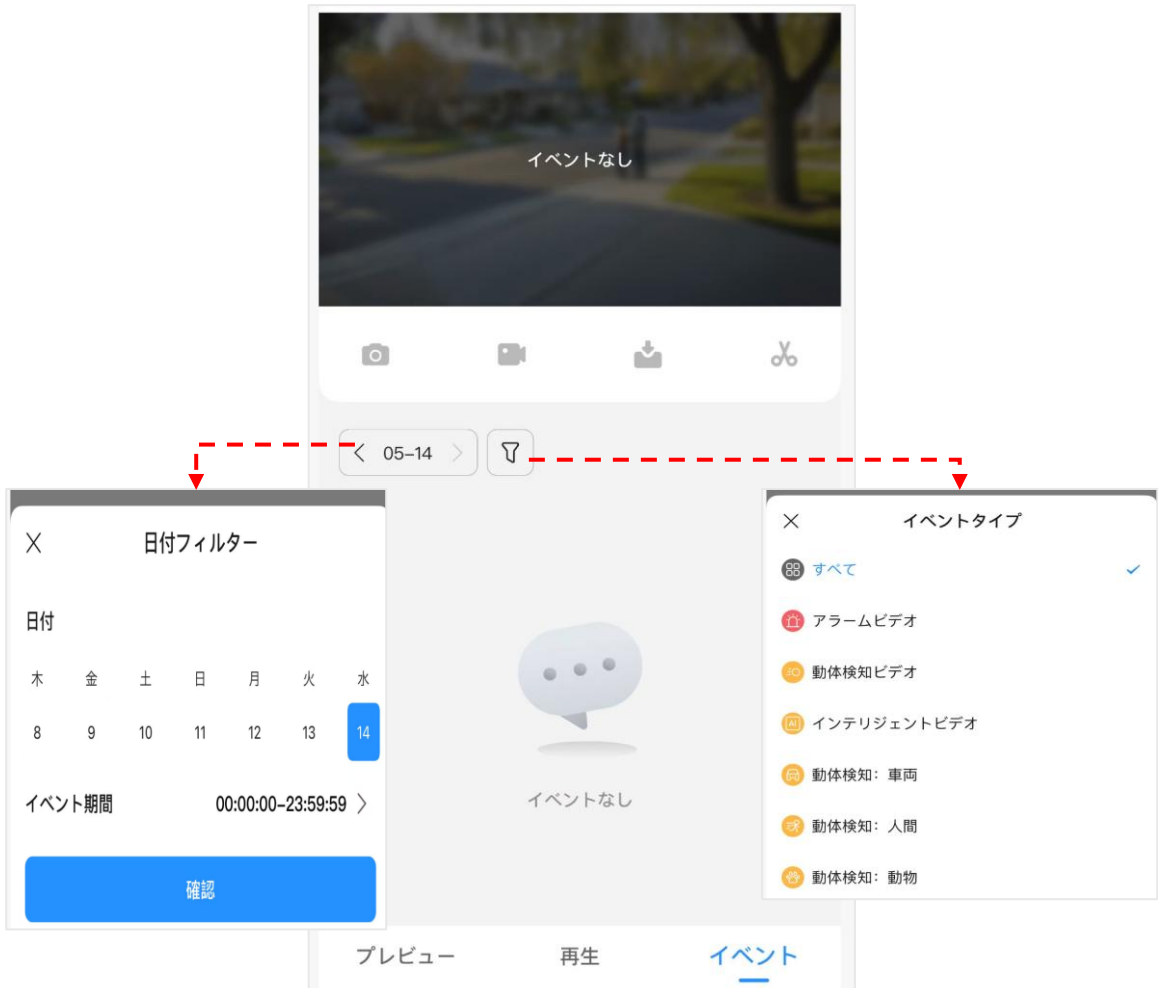
アラームが作動したときに、アラーム通知がDMSSにプッシュされます

項目	説明
すべて	すべてのメッセージ：カメラやアラームデバイスに関連する全てのアラームメッセージを表示します
カメラ	カメラに関するメッセージを表示します

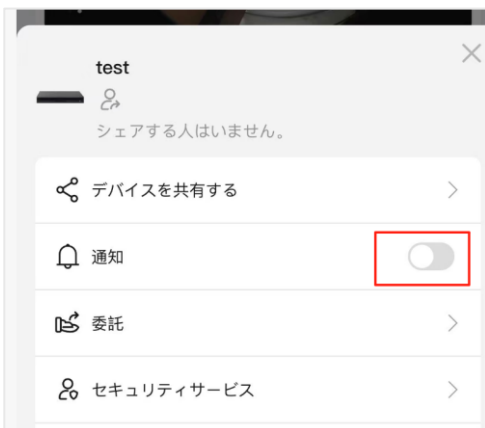


赤い点が付いているものは未読メッセージです
タップすると詳細ページが表示されます

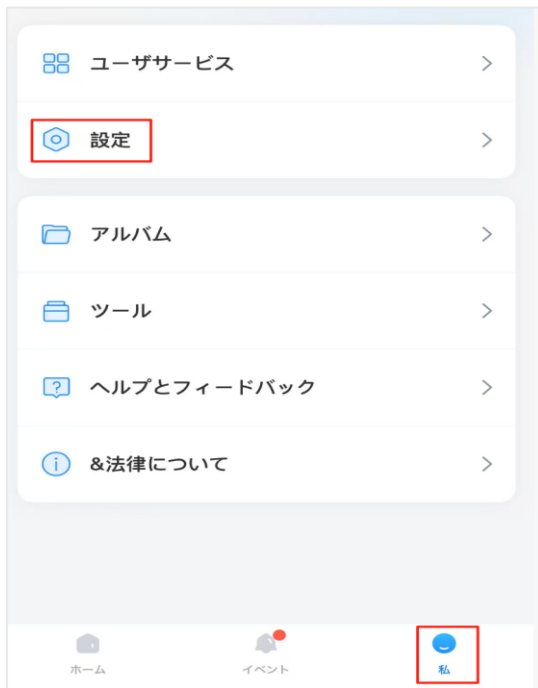
チャンネルのライブ画面に「イベント」の内容を確認できます



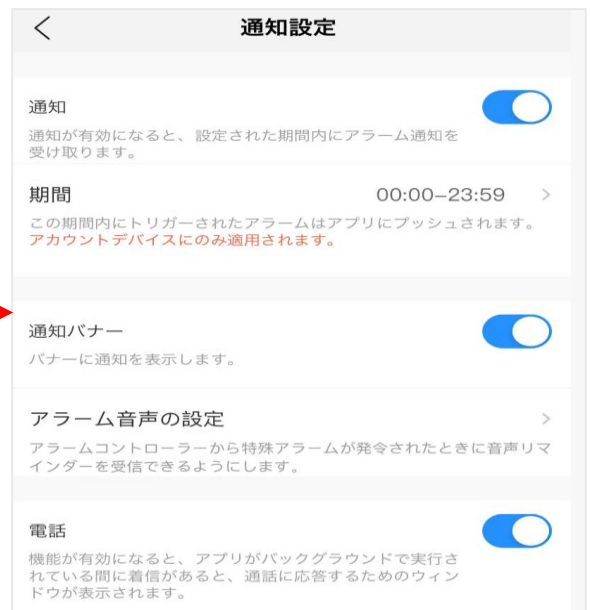
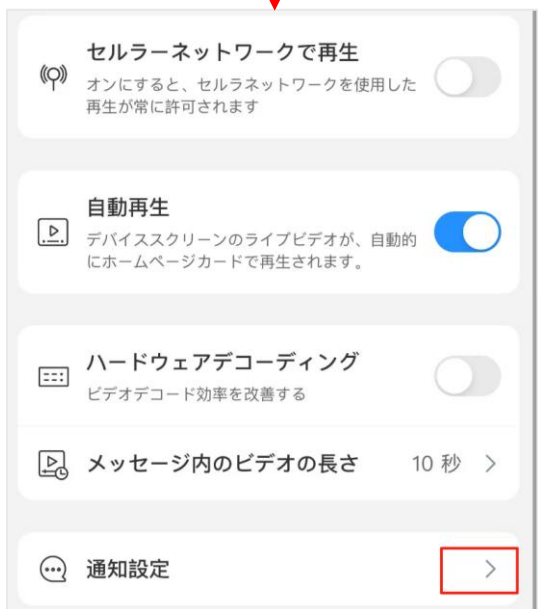
スマートフォンでアラーム通知が受信されない場合は、下記の設定内容をご確認ください



通知を有効にします



「私」画面で「設定」をタップします



「通知設定」から配置内容を確認します

上記の内容を確認したうえで、アラームが検出されると、通知がスマートフォンにプッシュ送信されます。

8

私

アカウントを管理し、アプリを設定し、ツールを使用することができます。また、アプリのユーザーマニュアルはヘルプセンターでご覧いただけます。



「私」>「ログイン」をタップします



ログイン画面で既存のアカウントには、メールアドレスまたは電話番号でログインすることができます。

アカウントをお持ちでない場合は、「サインアップ」をタッチし、新規アカウントを作成します。

新規方法については、P5を参考にしてください。

「パスワードを忘れましたか？」をタップすると、ログインパスワードをリセットできます。

<

パスワードを忘れましたか？

JP +81 0900 1234 5678

検証コードを取得

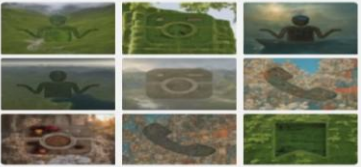
「パスワードを忘れましたか？」画面に、メールアドレスまたは電話番号でパスワードのリセットを行います

「認証コードを取得」をタップします

検証コードを入力してください

検証コードはすでに090012345678@sun-east.co.jpに送信されており、15分間有効です。

3枚の画像を選択：



再送信

画像キャプチャ認証を行います
検証用のコードをアカウントの電話番号に送信します

検証コードを入力してください

検証コードはすでに+81 0900 1234 5678に送信されており、15分間有効です。

再送信

検証コードを入力すると、「パスワードリセット」画面に移行します

パスワードリセット

ac 1234 5678

パスワードは8～32文字で構成され、以下の文字が2種類以上含まれている必要があります：数字、アルファベット、特殊文字。

パスワードの強度: **ミディアム**

確認

新しいパスワードを入力して、「確認」をタップされると、アカウントが登録されます

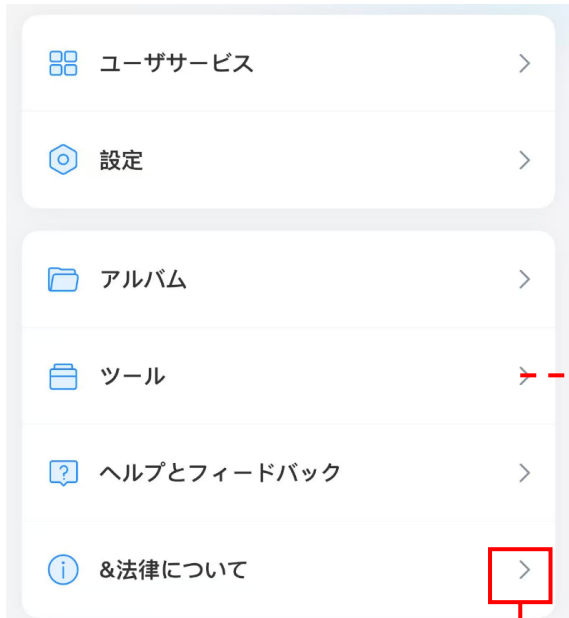




「設定」画面でアプリ外観、ビデオの長さ、通知設定など関連する編集が可能です



「アルバム」で撮影された画像と映像を確認できます



「ツール」画面でWi-Fi信号
チェックなど情報を確認できます



「法律について」画面で
アプリバージョンなど情報
を確認できます



9

デバイスをエクスポート・インポート

デバイスをエクスポート

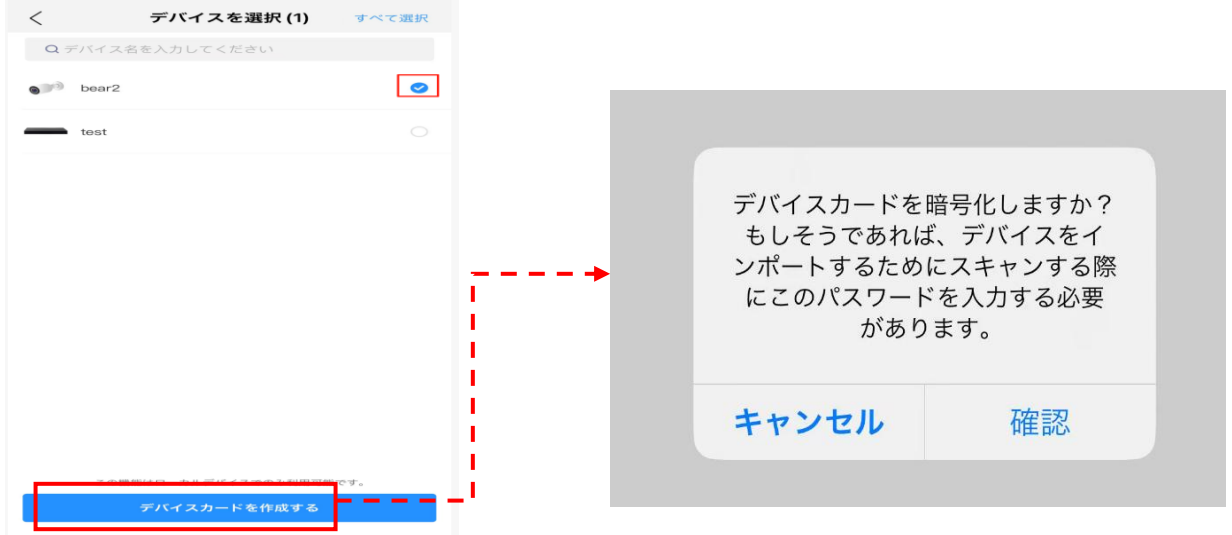
方法 1

「私」>「ユーザサービス」>「エクスポートデバイス」を選択します



デバイスにチェック入れます、「デバイスカードを作成する」をタップします

注意事項を確認して、「確認」をタップします





「アルバムのアクセス許可」を確認します



アルバムに保存」をタップします

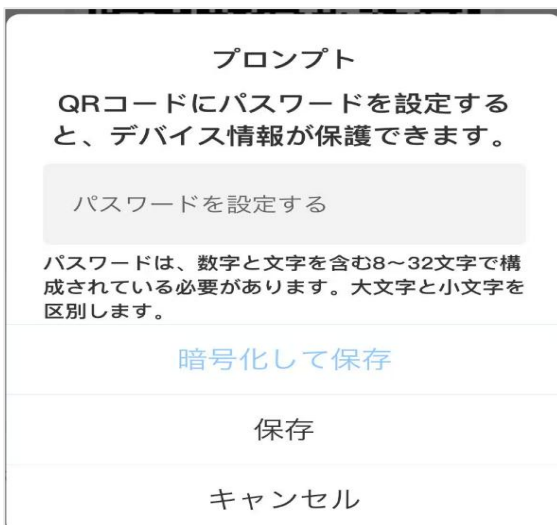


方法 2

デバイス画面では「↑」または「...」からローカルデバイスからデバイスをエクスポートすることも可能です



「アルバムに保存」をタップします



パスワードを設定します
「保存」をタップすると
エクスポートが完了します

デバイスをインポート



デバイス画面の「+」をタップします

「QRコードをスキャンしてください」を選択します



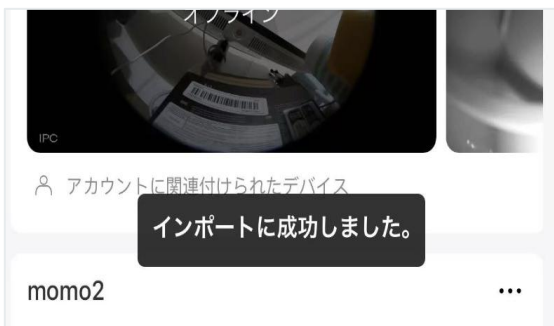
デバイス追加の画面の「アルバムアイコン」をタップします



アルバムからエクスポートしたQRコードもチェック入れます、「選択」をタップすると、デバイス画面に「インポートに成功しました」を表示されます、インポート完了します



インポートした時のパスワード
を入力します
「大丈夫」をタップします



デバイス画面に「インポートに
成功しました」が表示されると
インポートが完了します

10

解除のリクエスト

「私」>「ユーザーサービス」>「デバイスの解除」>「解除のリクエスト」を選択します



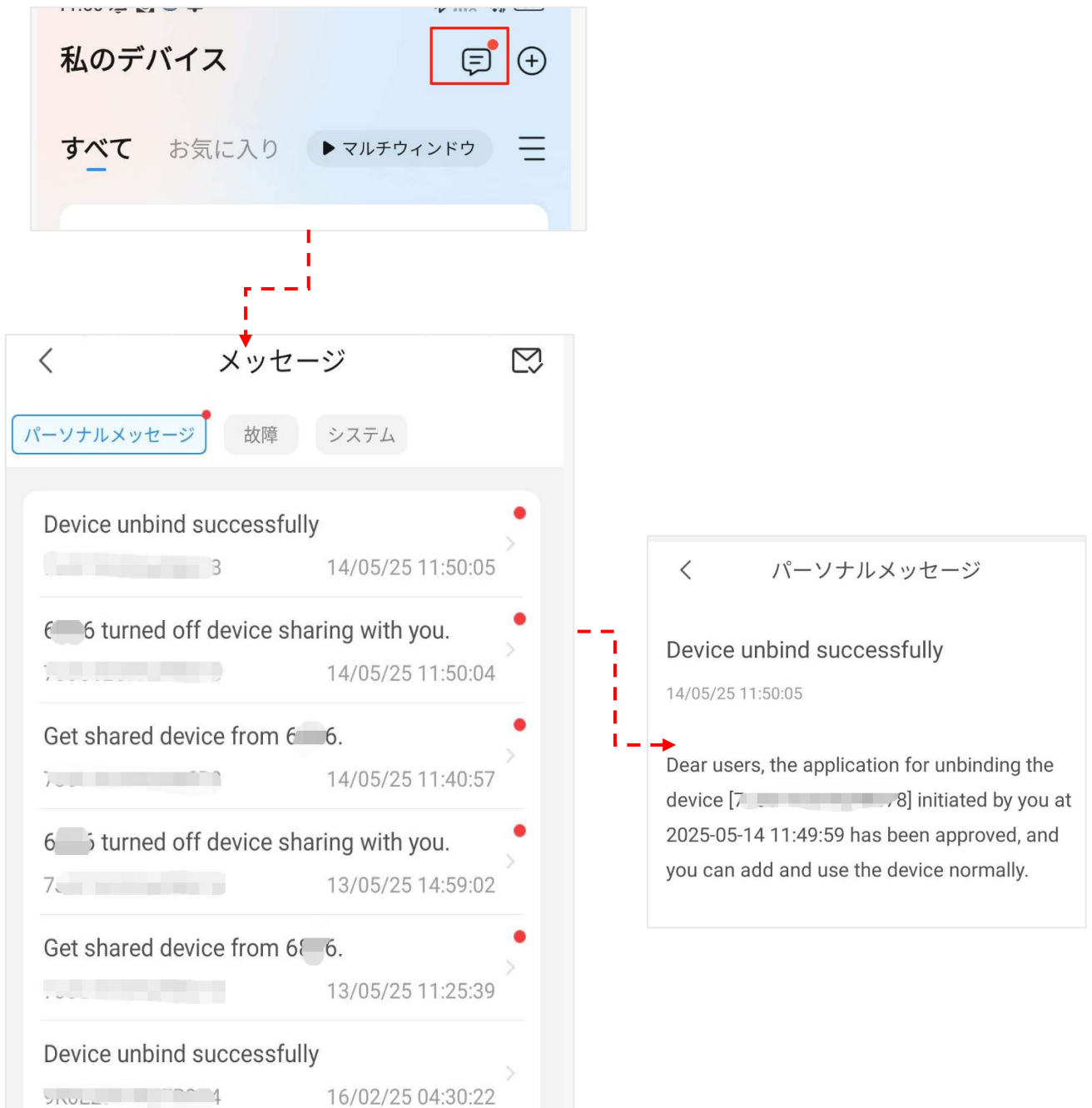
または、デバイスを追加する際に、そのデバイスが他のアカウントにバインドされているというメッセージが表示された場合、「解除のリクエスト」をタップします

デバイスのパスワードを入力します

免責事項の確認にチェック入れます

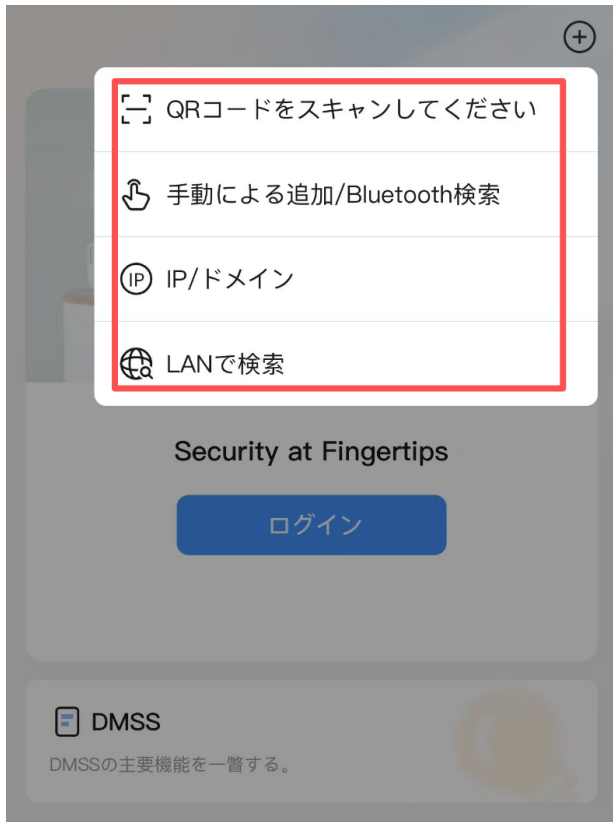
「すぐに解除」をタップします

画面に「正常に解除されました」と表示されます、「大丈夫」をタップすると、解除を終了します



「メッセージ画面」＞「パーソナルメッセージ」画面で削除されたデバイスと削除者を確認できます

サインインしていない状態



デバイス画面右上の「+」をタップすると、デバイスを追加する方法がいくつか表示されます（追加方法が異なると、表示される項目内容や権限も異なります）

その中から「QRコードをスキャンしてください」を選択します



「おそろくあとで実行」をクリックします



次に、「デバイスを追加」画面が表示されますので、事前に準備したQRコードをスキャンしてデバイスを追加できます

手動で入力する場合は、「SNを入力してください」を選択します



読み込まれたシリアル番号が表示されます

※シリアル番号が間違っている場合は、左上の「<」をタッチして戻ります

「次」をタップします

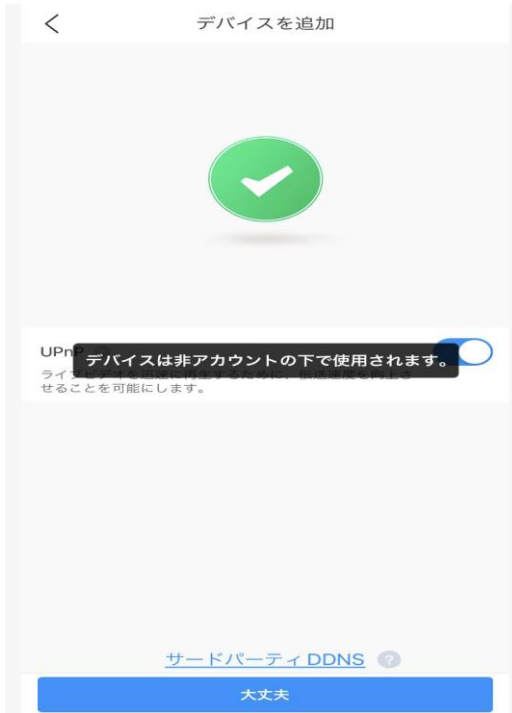


機種を選択します

The screenshot shows the device configuration form with a back arrow, title 'デバイスを追加', and a '保存' button. The form includes: '追加モード' (P2P), 'SN' (9K0E2-4), '名前' (with a red box around the input field), 'ユーザー名' (admin), and 'デバイスパスワード' (with a red box around the input field and a toggle icon).

「名前」：任意です
「デバイスパスワード」：接続するデバイスのパスワードを入力します

「保存」をタップします



追加が成功した後、「非アカウントの下で使用...」を表示します、※一部の操作権限が制限される可能性があります。

「大丈夫」をタップして、ホーム画面に移動します。



初回追加後、イベント画面に「ログインが必要です」と表示されますが、こちらは一時的に無視していただいて問題ございません。



デバイスの「...」から「デバイスの詳細」をタップします

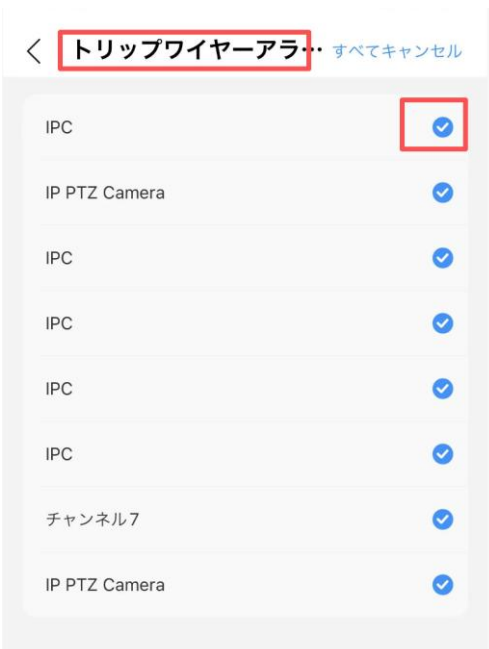


「マルチチャネルアラームサブスクリプション」をタップします



「通知」を有効します

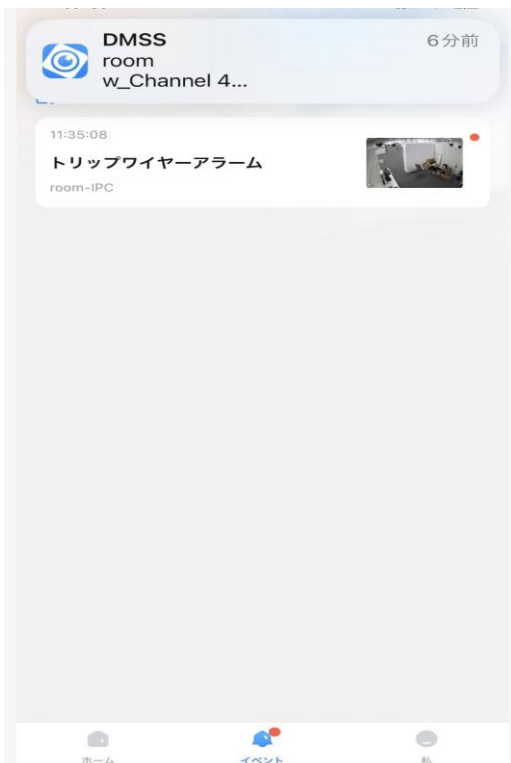
アラーム種類リストから選択し
「>」をタップして、詳細を設定します



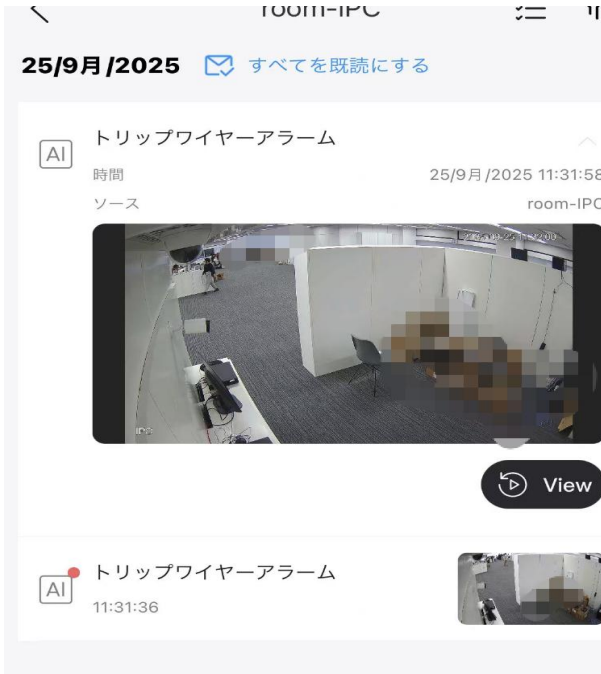
対応するデバイスを選択してください。



デバイス数を確認し、「保存」
タップします。



イベント発生後に通知が届き
ます



通知をクリックすることで詳細を確認できます。

もしプッシュされた画像や録画を確認できない場合、以下の点をご確認ください。

1 デバイスの追加方法を確認してください
IPアドレスで追加したデバイスについて
スマートフォン側のネットワークが、そのデバイスと同一のネットワーク環境が必要です

2 NVRやIPC側で録画時にスクリーンショットと録画の設定がされているかどうか



通知が受信できない場合、通知関連の権限が有効になっているかをご確認ください。

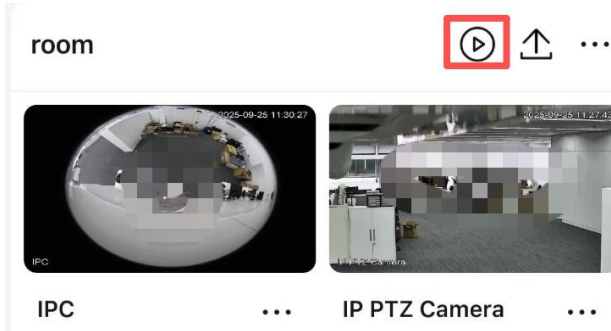


「私」→「設定」画面に移動します



「通知」を有効にします
「権限」画面に移動します





ライブアイコンをタップして
「ライブ」画面に移動します

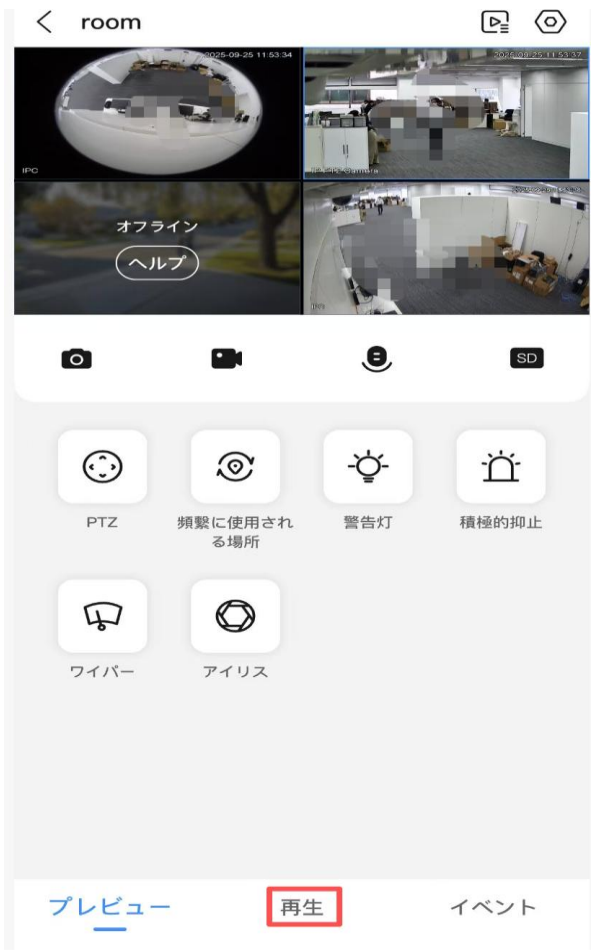
チャンネル画面が「読み込み不可」と表示され、映像を閲覧できない場合は、ネットワークが原因である可能性がございます。

また、非ログインモードではチャンネルの高速読み込みができない場合があります。

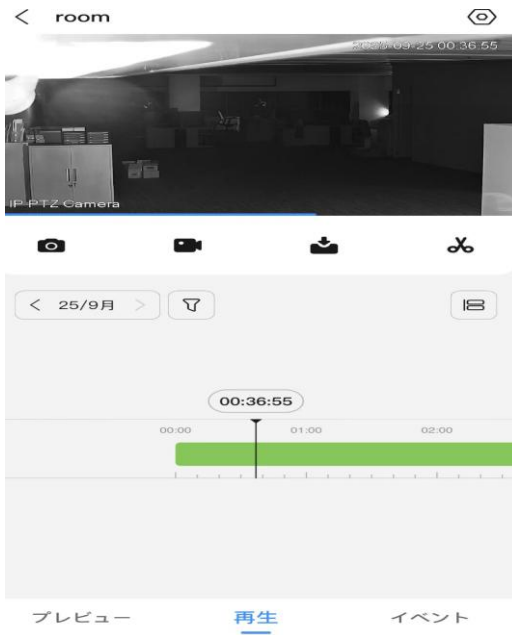
以下の操作をお試しください。

- 1 スマートフォン側のネットワークを一度切断し、再接続する。
- 2 デバイスを削除してから、再度追加する。

※ デバイスを削除して再追加する場合、以前の設定（例：アラーム通知など）を再設定する必要があります。



「再生」で録画内容が見えます



録画画面です

「↑」又は「...」→「エクスポートデバイス」からデバイスのQRコードを生成します
当該QRコードを使用することで、別のアカウントやスマートフォン端末に追加することが可能です。



＜ エクスポートデバイス



デバイスの安全性を確保するため、デバイスのラベルは大切に保管してください。

発信元 DMSS



デバイスのQRコードをスキャンします



「インポートに成功しました」と表示された場合、当該デバイスは相手アカウントまたは端末に正常に追加されます。

ゲストモードとアカウントモードにおける権限の違い（参考）

	DMSS (ゲストモード)	DMSS (アカウント済)
最新バージョン	V2	V2
OS要件	Android 7.0 or later iOS 12.0 or later	Android 7.0 or later iOS 12.0 or later
ユーザーUI	複雑な機能設計	シンプル設計
多言語対応	33言語に対応	33言語に対応
画面UI	機能メニュー設計が複雑	設計がより簡潔 機能階層が明確
ライブレビュー		
画像読み込み速度	-	総合的に30～50%向上
機能ボタン表示	全リスト表示 (機能非対応でも表示)	デバイス性能に基づき表示
画面分割	1/4/9/16	1/4/9/16
ストリーム切換	メインストリーム サブストリーム	解像度による表示 (4K、2K、1080P、720P)
通話	対応	対応
スクリーンショット	対応	対応
録画	対応	対応
スクリーンショット/録画をスマホアルバムに直接保存	-	対応
音声・ライト制御	対応	対応
録画再生		
録画読み込み速度	-	総合的に30-50%
タイムライン色分け	-	対応
再生速度切換	0.125X-8X	0.125X-8X
イベント映像表示	対応	対応
映像クリップ	対応	対応
ブッシュ通知		
イベント録画保存	対応 (スマホ側保存・機種変更／アプリ削除後は同期不可)	クラウド保存 (アカウントにバインド、7日間保持)
アラーム通知購読	対応	対応
オフライン通知	-	対応
アラーム音設定	-	対応
PTZコントロール		
コントロール	対応	対応
プリセット	対応	対応
パトロール	-	対応
リセット	-	対応
デバイス管理		
対応デバイス種類	制限あり	より多くのデバイスに対応
デバイス追加方式	QR追加 (スキャン、手動入力) IP/ドメイン追加 (IP/ドメイン、DDNS) ローカルネット追加	QR追加 (スキャン、手動入力) 手動追加／Bluetooth検索 IP/ドメイン追加 (IP/ドメイン、DDNS) ローカルネット追加
ネットワーク設定方式	WiFi設定 SoftAP設定	WiFi設定 SoftAP設定 Bluetooth設定
デバイスリスト表示	カードモード リストモード	カードモード リストモード
デバイス電子タグ	対応	対応
クラウドでアップグレード	-	対応
録画モード	-	連続録画 イベント録画
ストレージ管理	-	対応
ネットワーク設定	-	対応
デバイスエクスポート	対応	対応
デバイス移管	-	対応
アカウント・セキュリティ		
クラウド暗号化	-	クラウド多重暗号化
マルチデバイスログイン	-	対応、Max 10台
新規とログイン	-	メールアドレス登録 (対応) 電話番号登録 (一部国で対応)
サードパーティログイン	-	対応 (一部国で対応)
クラウドバックアップ	-	クラウドでデータ保存
デバイスバインド	-	デバイスとアカウントを一対一でバインド
共有	-	権限付き共有対応 権限取消対応
高度な機能		
AI検知	-	対応
ペット検知	-	対応
オートトラッキング	-	対応
プライバシーモード	-	対応
デバイス解除	-	対応
セキュリティサービス管理	-	対応
デバイス委託	-	対応
デバイス貸与	-	対応
フィードバック		
問題フィードバックと技術サポート	-	対応